令和９年度

埼　玉　大　学

学　生　募　集　要　項

一般選抜（前期日程・後期日程）

教養学部・経済学部（昼間コース）・教育学部・理学部・工学部

帰国生徒選抜

教養学部・工学部

私費外国人留学生選抜

教養学部・経済学部（昼間コース）・教育学部・理学部・工学部

不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

公共交通機関の乱れや自然災害の影響などにより、所定の試験日程や入学者選抜方法による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更した上で、入学者の選抜を行うことがあります。

変更が生じた場合は、埼玉大学ホームページにてお知らせします。
https://www.saitama-u.ac.jp

令和８年１１月

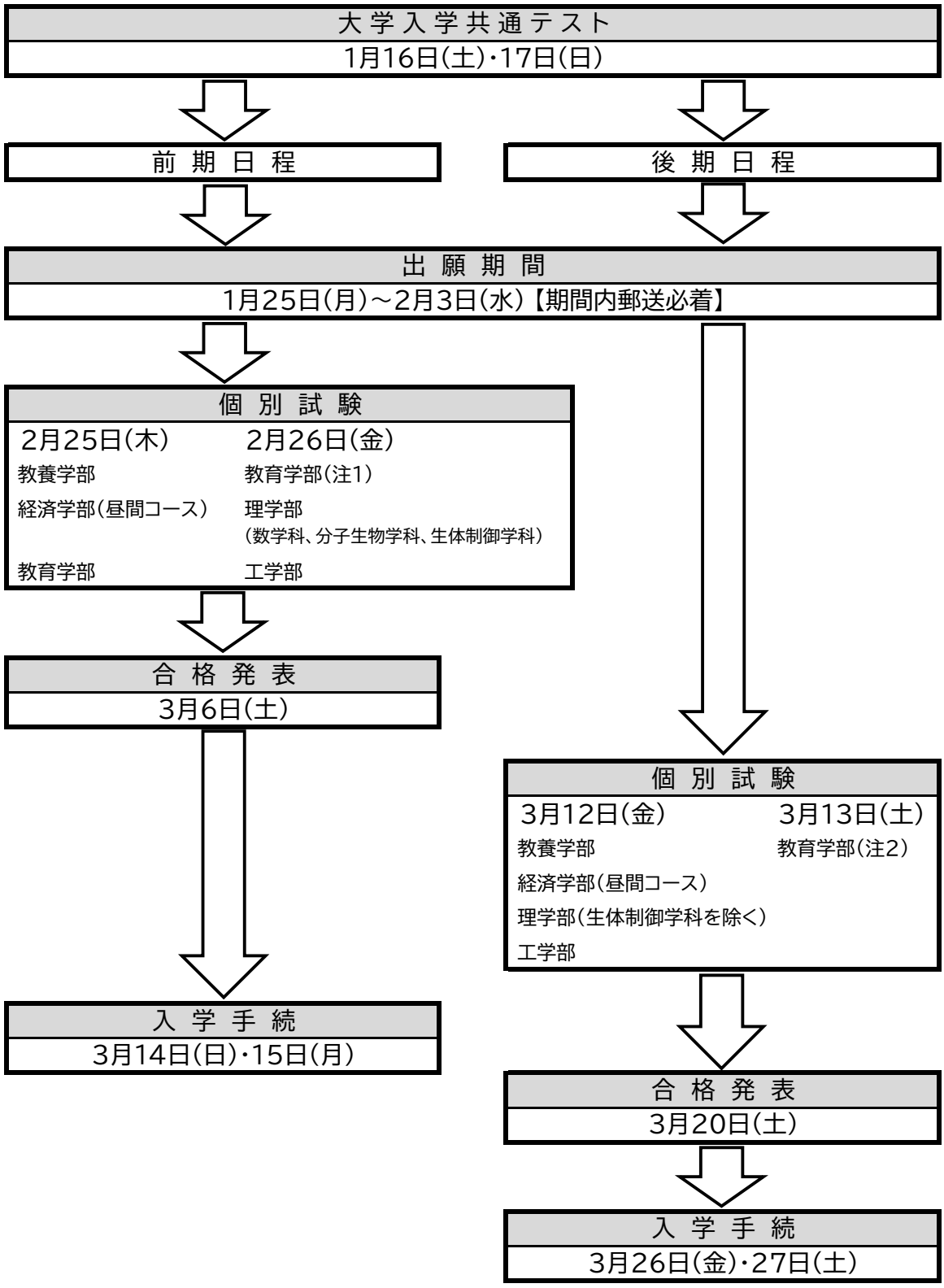
Saitama University
埼玉大学

目　　次

Ⅰ 令和９年度入学者選抜日程の概要…… 3
Ⅱ 学士課程の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）…… 5
Ⅲ 一般選抜
1 学部・学科・課程・コース・専修及び募集人員…… 14
2 出願資格…… 15
3 選抜方法…… 16
4 合否判定基準…… 16
5 大学入学共通テスト及び個別試験の出題教科・科目、配点等…… 17
教養学部…… 17
経済学部…… 18
教育学部…… 20
理学部…… 39
工学部…… 44
6 実技検査…… 49
7 面接・小論文・総合問題…… 51
8 選抜日程…… 52
9 出願手続…… 53
10 入試過去問題の活用について…… 54
11 合格者の発表…… 55
12 入学手続…… 55
13 欠員補充…… 55
14 インターネット出願について…… 56
15 受験票・受験案内のダウンロード…… 60
16 合否結果の照会について…… 62
Ⅳ 帰国生徒選抜
1 出願資格…… 63
2 選抜方法…… 63
3 出願手続…… 64
4 合格者の発表…… 65
5 入学手続…… 65
6 インターネット出願について…… 66
7 受験票・受験案内のダウンロード…… 70
8 合否結果の照会について…… 72
Ⅴ 私費外国人留学生選抜
1 募集人員…… 73
2 出願資格…… 73
3 選抜方法…… 74
4 出願手続…… 79
5 試験当日必ず持参するもの…… 80
6 合格者の発表…… 81
7 入学手続…… 81
8 インターネット出願について…… 82
9 受験票・受験案内のダウンロード…… 86
10 合否結果の照会について…… 88
Ⅵ 全選抜共通事項
1 障がい等のある入学志願者の事前相談について…… 89
2 検定料の免除…… 90
3 入試情報の開示…… 90
4 個人情報の保護について…… 91
5 入試情報ホームページ…… 91
6 入学前教育について…… 91
7 高等教育の修学支援新制度について…… 91
8 埼玉大学基金奨学金について…… 92
9 学生宿舎について…… 92
大学周辺地図…… 93

Ⅰ　令和9年度入学者選抜日程の概要

1 一般選抜



(注1) 2月26日教育学部の個別試験実施募集単位

学校教育教員養成課程　教科教育コース　音楽専修、図画工作・美術専修、技術・情報専修

※ 教科教育コース保健体育専修は2月25日に実技検査、2月26日に面接を実施します。それ以外の募集単位は、2月25日に全て実施します。

(注2) 3月13日教育学部の個別試験実施募集単位

学校教育教員養成課程　教科教育コース　音楽専修、図画工作・美術専修、技術・情報専修、家庭科専修

学校教育コース乳幼児教育専修は個別試験を課しません。それ以外の募集単位は後期日程での募集はありません。

2　特別選抜

選抜区分	出願期間	学　部	選抜日程	合格発表	入学手続
帰国生徒選抜	1/18(月)～1/25(月)	教養学部	2/25(木)	3/6(土)	3/14(日)、15(月)
		工学部	2/26(金)		
私費外国人留学生選抜		教養学部	2/25(木)	3/6(土)	3/14(日)、15(月)
		経済学部(昼間コース)	2/16(火)、18(木)		
		教育学部	2/24(水)、25(木)、26(金)（注1）		
		理学部	2/26(金)、27(土)(注2)	3/6(土)	3/14(日)、15(月)
			3/12(金)、13(土)(注2)	3/20(土)	3/26(金)、27(土)
		工学部	2/26(金)	3/6(土)	3/14(日)、15(月)

(注1)志望課程・コース・専修によって日程が異なるため、74～75頁を確認してください。
(注2)志望学科によって日程が異なるため、75頁を確認してください。

Ⅱ　学士課程の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

首都圏の一角を構成する埼玉の地で、ひとつのキャンパスに全学部が集まる総合大学として、埼玉大学は多様な個性が行き交い、融合する場として発展することを目指しています。私たちの下で学んだ卒業生が主体的にこの機会を活かし、知の継承を支える人に育つことを期待します。

社会を構成する組織と活動はますます広域化・複雑化しており、多くの人や組織をひとつの目的に向けて協力させることは困難になる一方で、切実に必要とされています。埼玉大学は実験報告や演習などを通じて知を伝え合う教育や、英語など国際化教育のために多くの資源を割いていますが、自分が確かな専門性を持ってこそ、交流による相互貢献も豊かなものになります。専門的な知を得ること、それを伝え、また受け入れること、そしてその全体を主体的に推し進めることの全てが大切です。

埼玉大学の各学部では、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に沿った多様な教育を実施し、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に沿った厳格な卒業認定を行います。埼玉大学及び入学する学部について、ふたつのポリシーを理解し、自らが学ぶ場として主体的に選んでくれることを、全ての入学者に希望します。

多様性は現代の大学に課された重要課題です。大学もまたひとつの社会なのですから、教職員も含め全ての参加者が国籍や性別、ハンディキャップの有無に関わらず、互いに尊重し合う方法を学ばなければなりません。

埼玉大学は、キャンパスに多様な知性が輝き融合するよう、各学部・学科等において様々な条件の入学試験を課します。

1　教養学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

教養学部では、次のような人材の育成を目指します。

教養学部は、グローバル・ガバナンス、現代社会、哲学歴史、ヨーロッパ・アメリカ文化、日本・アジア文化、共生構想の6専修課程より構成され、人文学・社会科学の伝統・成果の継承と、多様な文化や価値観の理解を深めるための教育・研究を行っています。自ら問題を設定し解決する能力と、国内外の人々との的確なコミュニケーション能力を身につけて現代の諸問題に適切に対処し、解決の展望を切り拓ける人材の育成を目標としています。

教養学部では、次のような知識の修得、能力の獲得を目指した教育を行います。

- 人文学、社会科学、自然科学に関する幅広い基礎知識
- 各専修課程が提供する専門分野における十分な知識と能力
- 国際的視野を持ち、国内外の多様な文化及び価値観を理解する能力
- 自ら問題を設定して論理的に考察し、表現する能力
- 国内外の人々と的確に意思を疎通できる能力

教養学部では、次のような人が入学することを望んでいます。

- 高等学校までの課程の教育内容を幅広く修得している人
- 自らを高め、社会に貢献する意欲と経験のある人
- 様々な地域・時代の人々及びその文化に関心と敬意を抱ける人
- 英語をはじめとする外国語を修得する意欲のある人

教養学部では、広く全国の高等学校卒業者、帰国生徒、外国人留学生などの中から、学士課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れます。多様な入学者を受け入れるため、それぞれの条件を考慮して以下のような複数の入学試験を実施します。

（1）一般選抜（前期日程）

- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
- 基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。
- 専門教育の基礎となる学力を調べるために、外国語の試験を課します。

（2）一般選抜（後期日程）
- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
- 基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。
- 小論文を課します。小論文では、理解力、論理的な考察力、記述力、表現力、主体性などを調べます。

（3）学校推薦型選抜（Ⅰ型、Ⅱ型）
- 出身学校長作成の「推薦書」などを活用し、総合的に評価します。
- 面接を課します。面接では、在学中の課外活動などをはじめとする各種の特記事項、本学部での勉学意欲などを含めて総合的に評価します。
- Ⅰ型では、課題を与えて小論文を課します。小論文では、論理的な考察力、記述力、表現力などを調べます。
- Ⅱ型では、基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。

（4）帰国生徒選抜
- 出身学校における学習状況などを記載した出身学校長作成の「成績証明書」などの出願時に提出された資料を面接の際に活用し、総合的に評価します。
- 専門教育の基礎となる学力を調べるために、一般選抜（前期日程）と同一の個別学力検査（外国語）を課します。
- 面接を課します。面接では、理解力、勉学意欲、日本語能力、海外生活で何を修得したかなどを調べます。

（5）私費外国人留学生選抜
- 出身学校における学習状況などを記載した出身学校長作成の「成績証明書」などの出願時に提出された資料を面接の際に活用し、総合的に評価します。
- 基礎的な学力を調べるために「日本留学試験」（日本語、数学、総合科目）を課します。
- 専門教育の基礎となる学力を調べるために、一般選抜（前期日程）と同一の個別学力検査（外国語）を課します。
- 面接を課します。面接では、理解力、勉学意欲、日本語能力などを調べます。

（6）第3年次編入学試験
- 一般受験生に対し、専門教育の基礎となる学力を調べるために、専門領域に応じた試験を行います。あわせて面接を課し、入学前の学習活動をはじめとする各種の特記事項、本学部での勉学意欲などを含めて総合的に評価します。
- 社会人受験生に対し、面接試験を課します。社会人経験をはじめとする各種の特記事項、本学部での勉学意欲などを含めて総合的に評価します。
- 私費外国人留学生受験生に対し、専門教育の基礎となる学力を調べるために、専門領域に応じた試験を行います。あわせて面接を課し、入学前の学習活動をはじめとする各種の特記事項、本学部での勉学意欲、日本語能力などを含めて総合的に評価します。

2　経済学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

埼玉大学経済学部は、経済学科の基に編成された4メジャーの教育研究上の目的のもと、自ら問題を発見・解決し、自らの教養と専門的知見をふまえ社会に積極的に意見を発信できる人材の育成を目指します。そのため、大学での学びに求められる基礎学力、国内外の社会への問題関心、論理的思考力・表現力の基礎となる読解力を持つ人を求めています。また、多様なバックグラウンドを持つ入学者を広く受け入れるため、以下のような複数の入学試験を実施します。

（1）一般選抜（前期日程（一般選抜枠））
- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
- 基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。
- 専門知識を修得する学力を調べるために、国語、数学、外国語の教科について試験を課します。

（2）一般選抜（前期日程（国際プログラム枠））
- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
- 基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。
- 専門知識を修得する学力を調べるために、外国語の教科について試験を課します。

（3）一般選抜（後期日程）
- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
- 基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。
- 課題を与えて小論文を課します。文章を読み、著者の考えを要約又は説明する設問と、それを踏まえて自分の考えを述べる設問を出題します。著者の考えを要約又は説明する設問においては、文章を要約できる理解力、論理的な明晰さ、段落分けなど文章構成の明確さを中心に知識と思考力の観点から、著者の考えを踏まえて自分の考えを述べる設問においては、論理的整合性、与えられた著者の考えとの対比・関連の明快さ、社会科学や社会の出来事に関連する知識と思考力と主体性の観点から、総合的に評価します。

（4）総合型選抜
- 英語と国際化に関連する埼玉大学経済学部の教育を積極的に受け止め活用してくれることを期待して、国際化と英語に自己投資を済ませた学生、すなわち外部英語能力試験の成績優秀者を募集対象とします。
- 基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。
- 課題を与えて小論文を課します。文章を読み、著者の考えを要約又は説明する設問と、それを踏まえて自分の考えを述べる設問を出題します。著者の考えを要約又は説明する設問においては、文章を要約できる理解力、論理的な明晰さ、段落分けなど文章構成の明確さを中心に知識と思考力の観点から、著者の考えを踏まえて自分の考えを述べる設問においては、論理的整合性、与えられた著者の考えとの対比・関連の明快さ、社会科学や社会の出来事に関連する知識と思考力と主体性の観点から、総合的に評価します。
- 自己推薦書（志望の動機を含む）と調査書を基礎資料とした面接試験を課し、社会科学に広く関心を持ち、思考力があり、積極的に学修する意欲を持っているかを中心に、知識と思考力と主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。

（5）私費外国人留学生選抜
- 出身学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「成績証明書」などを選抜の基礎資料とします。
- 基礎的学力を調べるために、「日本留学試験」（日本語、数学、総合科目又は理科）を課します。
- 課題を与えて小論文を課します。文章を読み、著者の考えを要約又は説明する設問と、それを踏まえて自分の考えを述べる設問を出題します。著者の考えを要約又は説明する設問においては、文章を要約できる理解力、論理的な明晰さ、段落分けなど文章構成の明確さを中心に知識と思考力の観点から、著者の考えを踏まえて自分の考えを述べる設問においては、論理的整合性、与えられた著者の考えとの対比・関連の明快さ、社会科学や社会の出来事に関連する知識と思考力と主体性の観点から、総合的に評価します。
- 面接試験を課し、社会科学に広く関心を持ち、思考力があり、積極的に学修する意欲を持っているかを中心に、知識を思考力と主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。

（6）社会人選抜
- 課題を与えて小論文を課します。文章を読み、著者の考えを要約又は説明する設問と、それを踏まえて自分の考えを述べる設問を出題します。著者の考えを要約又は説明する設問においては、文章を要約できる理解力、論理的な明晰さ、段落分けなど文章構成の明確さを中心に知識と思考力の観点から、著者の考えを踏まえて自分の考えを述べる設問においては、論理的整合性、与えられた著者の考えとの対比・関連の明快さ、社会科学や社会の出来事に関連する知識と思考力と主体性の観点から、総合的に評価します。
- 面接試験を課し、社会科学に広く関心を持ち、思考力があり、積極的に学修する意欲を持っているかを中心に、知識と思考力と主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。

（7）第3年次編入学試験
- 外部英語能力試験の成績により語学力を確認します。
- 面接試験を課し、他大学等での学修により身につけた知識や思考力、主体性・多様性・協働性の観点からも総合的に評価します。具体的には、社会科学に広く関心を持ち、思考力があるかどうか、選択するメジャーでの基礎知識、積極的に学習する意欲を持っているかを重視します。

3　教育学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

教育学部では、次のような人に育つことを期待します。

教育学部は幼稚園（認定こども園を含む）・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校など、様々な学校や保育現場で活躍する教員、保育者を育成するための学部です。教育学部における学びを通じて、確かな学力を有した力量ある質の高い教員、保育者に育つことを目標とします。そのために必要な資質・能力として、まず、豊かな人間性や社会性、主体的に行動する態度、常に学び続ける姿勢などが育まれることを期待します。その上で、教育の場で出会う多様な人々との関りの中で問題を解決していく力と、各教科・諸学に関する高い専門性と教員や保育者としての幅広い知識・実践力というふたつの力量を統合させた人材が育成されることを期待します。

教育学部では、次のような知識の修得、能力の獲得などを目指した教育を行います。
- 人文学・社会科学・自然科学を通じた幅広い教養・知識
- 教育に携わる人が身につけておくべき幅広い基礎知識
- 教育の諸分野（教育に関わる諸分野・各教科に関わる様々な学問）に関する専門的な知識・技能
- 問題の答えを主体的に探し求めるのに必要な思考力・判断力・表現力
- 教育の場における高度な実践的指導力
- 豊かな人間性を有し、多様な人々との相互理解を通じて協働できる人間力

教育学部では、次のような人の入学を求めています。
- 乳幼児・児童・生徒の個性を伸ばし、社会を生き抜く力を育む教職への意欲・情熱・使命感がある人
- 幅広い教育に対する問題への関心の中に、自分の探求したい得意分野がある人
- コミュニケーション能力や表現力が豊かで、相手の立場に立って考え、周囲と協調して行動できる人
- 高等学校までに学ぶべき事項を幅広く修得し、入学後、専門的な知識・技能を理論と実践の両面にわたって修得するために必要な、諸教科の学力や実技能力を有している人
- 入学後の学修において必要となる、様々な諸問題に柔軟に対応できるだけの確かな学力を有している人

教育学部では、入学前に次のような学習をしておくことを期待しています。

（1）学校教育教員養成課程

まず期待されるのは、高等学校で学ぶべき基礎的・基本的な知識の確実な修得です。その知識を基にして様々な課題を解決するためには、思考力や判断力、表現力を育むことが必要です。課題そのものを自ら発見するためには、主体的に学習する態度を養っておくことも大切です。実技が求められる教科に対しては、体験活動や鑑賞などを通して、基礎的な知識・技能を習得しておくことが期待されます。

また、大学に集う多様な学生と協働して研究を進めるために、自らの考えをわかりやすく伝える言語能力や、対話的に学び合おうとする寛容性も求められます。

学校教育、乳幼児教育、特別支援教育に関する専門的な知識や技能は、大学入学後に学びますので、入学前に修得する必要はありませんが、教育問題に対する幅広い関心と、将来ぜひ教員・保育者になりたいという強い意欲を持つことが期待されます。

（2）養護教諭養成課程

まず期待されるのは、高等学校で学ぶべき基礎的・基本的な知識の確実な修得です。その知識を基にして様々な課題を解決するためには、思考力や判断力、表現力を育むことが必要です。課題そ

のものを自ら発見するためには、主体的に学習する態度を養っておくことも大切です。

また、大学に集う多様な学生と協働して研究を進めるために、自らの考えをわかりやすく伝える言語能力や、対話的に学び合おうとする寛容性も求められます。

学校教育に関する専門的な知識や技能は、大学入学後に学びますので、入学前に修得する必要はありませんが、教育問題に対する幅広い関心と、将来ぜひ養護教諭になりたいという強い意欲を持つことが期待されます。

教育学部では、広く全国の高等学校卒業者、外国人留学生などの中から、学士課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れます。多様な入学者を受け入れるため、それぞれの条件を考慮して以下のような基本方針で複数の入学試験を実施します。

（1）一般選抜（前期日程）

- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
- 基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。
- 専門教育の基礎となる学力を調べるために、専門領域に応じて国語、数学、理科、外国語等の教科についての試験を課す専修もあります。
- 音楽、美術、保健体育の能力を調べるために実技検査を課す専修もあります。
- 小論文を課す専修もあります。小論文では社会的事象に対する関心、論理的思考力等を評価します。
- 面接を課す専修等もあります。面接ではそれぞれの専門に関する関心、知識、理解、教職への意欲等を確認します。

（2）一般選抜（後期日程）

- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
- 基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。
- 音楽の能力を調べるために実技検査を課す専修もあります。
- 面接を課す専修もあります。面接ではそれぞれの専門に関する関心、知識、理解、教職への意欲等を確認します。

（3）学校推薦型選抜

- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「推薦書」・「調査書」と「各種調書」を活用し、総合的に評価します。
- 基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課す専修等もあります。
- 小論文を課す専修等もあります。小論文では思考力、理解力、表現力等を確認します。
- 面接を課します。面接ではそれぞれの専門に関する関心、知識、理解、教職への強い意欲等を確認します。
- 音楽、美術、保健体育の能力を調べるために実技検査を課す専修もあります。
- 養護教諭養成課程では2段階の選抜を実施します。第1次選抜は推薦書、調査書、各種調書、小論文及び面接の成績に基づいて、保健に関する知識・理解、思考力、表現力、学修意欲等の観点から選抜します。第2次選抜は、第1次選抜の合格者に対して学力試験として大学入学共通テストを課します。

（4）私費外国人留学生選抜（学校教育教員養成課程）

- 出身学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「修了証明書及び成績証明書」などを選抜の基礎資料とします。
- 基礎的な学力を調べるために「日本留学試験」（日本語、数学、総合科目又は理科）を課します。
- 専門教育の基礎となる学力を調べるために、専修及び専門領域に応じて、国語、数学、理科、外国語等の教科についての試験を課します。
- 音楽、美術、保健体育の能力を調べるために実技検査を課す専修もあります。
- 小論文を課す専修もあります。小論文では社会的事象に対する関心、論理的思考力等を評価します。
- 面接を課します。面接では志望の動機等を確認し、特に日本語能力を重視します。
- 専門領域に対する知識・理解、学修意欲を確認するために面接を課す専修もあります。

4　理学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

理学部では、次のような人を育成することを目指しています。

理学とは広く数学・物理・化学・生物・地学にわたる自然科学を対象として、その謎を解き明かし、自然現象の把握に有効な概念を確立し、その現象を支配する法則を発見し、それを活用・応用していく英知を持って広く社会の進歩に貢献することを目指す学問分野です。理学部には、これらの基礎的な自然科学分野を網羅し、その関連性も重視した5学科（数学科・物理学科・基礎化学科・分子生物学科・生体制御学科）が設置されています。

理学部では、学士課程学生（以下、学生）が、自らが専攻する専門分野を、基礎から応用へ向けて段階的に学び、専門知識と思考力・探求力・問題発見及び解決力を修得・獲得することを目指します。また理学部では、学生が専攻する専門分野を超えて、広く自然科学分野の知識と思考力を修得し、加えて人文学、社会科学、現代テクノロジー分野についても幅広い基本的知識を身につけ、自らが修得した知識を活用できる汎用的な能力や国内外の人々とのコミュニケーション能力を身につけた人材を育成することを目指しています。

理学部では、このような知識を修得し、能力・技能を獲得した学生が社会の様々な分野に進出したのちに客観的な判断力と合理的な決断力を発揮できる人材として活躍すること、あるいは大学院に進み、高度な研究環境のもとでさらなる研究能力の向上に研鑽し、その学問分野の理解を深め、研究者や高度専門職業人として社会をリードし、中核となって活躍する人材として成長することを期待します。

理学部では、次のような知識の修得、能力などの獲得を目指した教育を行います。

理学部では入学した学生を、「育成したい人材像」に向けて育成するために、以下の知識・能力・技能を修得・獲得するための教育を行います。

- 自然科学の専門分野に対する十分な知識と思考力、問題発見及び解決能力
  学生が所属する学科が開講する講義・実験・演習・実習等の授業を受講し、専攻する専門分野を基礎から応用へ向けて段階的に学ぶことにより、専門知識と思考力・探求力・問題解決力・分析力を高度に深化・育成する教育を行います。
- 自然科学に対する幅広い基礎知識
  専攻する専門分野を超えて、理学部他学科等が開講する授業を受講することにより、広く自然科学に関する知識とそれを踏まえた思考力を修得する教育を行います。
- 人文学、社会科学、現代テクノロジー、情報機器に関する基本的理解・技能
  教養・スキル・リテラシー科目の授業等を受講することにより、社会人として身につけておくべき基礎知識・技能の修得、またそれを生かした思考力を育成する教育を行います。
- 知識を活用できる汎用的な能力、国内外の人々と的確に意思疎通できるコミュニケーション能力
  理学部や各学科が開講する関連授業を受講することにより、理工系人材として、専門知識以外の身につけるべき能力の獲得と向上を目指す教育を行います。

理学部では、次のような人が入学することを期待します。

自然科学の各分野に関わり、強い知的好奇心と探求心を有することは、学士課程で理学を学び、継続的に自己を磨き進化させていくための原動力です。理学部で学ぼうとする皆さんには入学時において、

- 自然科学の学問分野に関心を持ち、その分野の専門知識を主体的に学習し、修得することに強い好奇心と熱意を持っていること。
- 「理学部の入学者受入れの方針」に書かれた理念に共感するとともに、その方針に従い学修に努め、将来、学士あるいは修士・博士課程を修めた、自然科学分野の専門性を有する社会人として、様々な分野で社会に貢献しようとする志を持っていること。

これらに加えて、入学までに身につけておいてほしいことは以下の点です。

- 入学後の理学部各学科での学修で必要となる数学、理科について、高等学校学習指導要領に基づき「学ぶべき事項」を幅広く修得していること。加えて、英語、国語は自然科学の研究活動における国際的な共通言語として、また論理的な文章の作成のための素養として不可欠であり、これらの語学能力を今後さらに発展させるために十分な基礎力を入学時に有すること。

・　高等学校における数学、理科に関わる実験・演習、若しくは課外活動は、自然科学を学ぶ上で必要な論理的思考力や分析力・判断力を育むために有効な取り組みです。加えて、協働して実験・演習などの課題に取り組む経験はコミュニケーション能力の向上に有効であり、また、実験や実習・演習の過程・成果を説明・記述する作業は、表現力の向上に役に立つと考えられることから、これらの諸活動に積極的に参加することを推奨します。

理学部では、広く全国の高等学校卒業者、外国人留学生などの中から、上記の育成目標を踏まえ、そのための学士課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れます。多様な入学者を受け入れるため、それぞれの条件を考慮して以下のような複数の入学試験を実施します。

（1）一般選抜（前期日程）
- 高等学校において修得した基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。
- 数学科では、専門分野に関わる教育の基礎となり、かつ専門分野以外の学士課程教育を受けるにあたり求められる学力を調べるために、数学の個別学力試験を課します。
- 分子生物学科では、専門分野に関わる教育の基礎となり、かつ専門分野以外の学士課程教育を受けるにあたり、求められる学力を調べるために、理科の教科についての個別学力試験を課します。
- 生体制御学科では、生物学に関連する知識と論理的思考力、文章の表現力を評価するために、個別学力試験として総合問題を課します。
- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。

（2）一般選抜（後期日程）
- 高等学校において修得した基礎的な学力を調べるために大学入学共通テストを課します。
- 数学科、物理学科、基礎化学科では、専門分野に関わる教育の基礎となり、かつ専門分野以外の学士課程教育を受けるにあたり、求められる学力を調べるために、数学、理科の教科についての個別学力試験を課します。
- 分子生物学科では、学士課程で自ら志す専門分野を学ぶにあたっての意欲及び好奇心、主体的に学修に取り組む態度、表現力並びにコミュニケーション能力を評価するために面接を課します。
- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から評価します。

（3）総合型選抜（生体制御学科）
- 受験者には指定された講義を受講した上で、講義終了後に小テストを課すとともに、後日レポート（課題）の提出を求めます。レポートや小テストでは、高等学校において身につけた知識、受講した講義内容に対する理解力及び文章表現力などを評価します。
- 面接を課します。面接では、生物学や英語の基礎学力に加えて、コミュニケーション能力並びに主体性を評価します。
- 選抜は、高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」、「志望理由書」、「活動報告書」、各講義終了時の小テスト、課題に対するレポート及び面接により総合的に行います。

（4）学校推薦型選抜（基礎化学科、分子生物学科）
- 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」、「推薦書」を活用し、総合的に評価します。
- 高等学校において修得した数学、理科及び英語の基礎的な学力を検査するために大学入学共通テストを課します。
- 学士課程で自らが志す専門分野を学ぶにあたっての意欲及び好奇心、主体的に学修に取り組む態度、表現力並びにコミュニケーション能力を評価するために面接を課します。

（5）私費外国人留学生選抜
- 出身学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「成績証明書」などの出願時に提出された資料を活用し、総合的に評価します。
- 基礎的な学力を調べるために「日本留学試験」（日本語・数学・理科）を課します。
- 専門教育の基礎となる学力を調べるために、数学科、物理学科、基礎化学科及び分子生物学科

では個別学力試験を課します。
・ 面接を課し、一般的学力（高等学校卒業レベル）及び日本語能力を確認します。また、学士課程で自らが志す専門分野を学ぶにあたっての意欲及び好奇心、主体的に学修に取り組む態度、表現力並びにコミュニケーション能力を評価します。加えて理解力、論理的思考力を確認します。
・ 生体制御学科では面接時に生物学に関する口頭試問を課します。

5　工学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

工学部では、次のような人を育成することを目指しています。

工学部は、自然科学、人文・社会科学等に対する幅広い教養と知識を有し、専門分野における十分な知識と能力を備え、次代の我が国及び世界の産業社会を担う優れた技術者を養成することを目的としており、機械工学・システムデザイン学科、電気電子物理工学科、情報工学科、応用化学科、環境社会デザイン学科の5つの専門教育プログラム（学科）で構成されています。また、専門教育において修得した基礎的な知識・能力を活かして、大学院に進学し、高度技術者、研究者への道を歩むための能力を身に付けるとともに、豊かな教養と社会的責任を自覚できる倫理観を有し、実践的な企画・立案ができる人材を育てることを目指しています。

工学部では、次のような知識、能力などの修得を目指した教育を行います。

・ 人文・社会科学に対する幅広い教養と知識
・ 工学の基礎及び各専門分野における十分な知識と能力
・ 課題を探求・発見し解決する実践的能力
・ 国際的視野とコミュニケーション能力
・ 多様な人々と協調し、主体的に行動する資質
・ 科学技術が社会や自然に及ぼす影響、技術者・研究者の社会的責任を理解できる倫理観

工学部では、次のような人が入学することを望んでいます。

・ 高等学校までに学ぶべき事項を幅広く修得しているとともに、入学後の学修において特に必要となる数学、理科、英語の基礎学力を有している人
・ 国際的なプレゼンテーションやコミュニケーションの能力を修得するために必要な基礎学力を有している人
・ 知識を応用問題に活かすために、論理的思考ができる人
・ 工学の問題に関して知的好奇心が旺盛で、自ら学ぼうとする学修意欲のある人
・ 専門技術者として、グローバルな視点に立って国際社会に貢献する意欲のある人
・ 問題を整理し、解決方法を見出して、それを実践する意欲を有する人
・ 幅広い分野・世代の人との議論及び共同作業によって目的を達成する意欲を有する人

工学部では、広く全国の高等学校卒業者、帰国生徒、外国人留学生などの中から、学士課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れます。多様な入学者を受け入れるため、それぞれの条件を考慮して以下のような複数の入学試験を実施します。

（1）一般選抜（前期日程）
・ 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
・ 基礎的な知識及び思考力を調べるために大学入学共通テストを課します。
・ 表現力、主体性を総合的に調べるために、小論文を課します。
・ 4学科では、専門教育の基礎として必要な学力を調べるために、数学の教科についての試験を課します。

（2）一般選抜（後期日程）
・ 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
・ 基礎的な知識及び思考力を調べるために大学入学共通テストを課します。
・ 4学科では、専門教育の基礎として必要な知識、及び理解力、論理的思考力、表現力を調べるた

めに、数学と理科の教科についての試験を課します。
・ 1学科では、専門教育の基礎として必要な知識、及び理解力、論理的思考力、表現力を調べるために、理科の教科についての試験を課します。

（3）総合型選抜（情報工学科）
・ 埼玉大学の講義を受講した上で、講義時に出題される課題に対するレポート、講義終了時に行われる小テストを課します。レポートや小テストでは、高等学校において身につけた知識と、受講した講義内容に対する理解力及び文章表現力を確認します。
・ 面接を課します。面接では、数学・英語の基礎学力に加えて、主体性、表現力及びプレゼンテーション能力を評価します。
・ 選抜は、高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「調査書」、「志望の理由」、毎回の講義終了時の小テスト、課題に対するレポート及び面接により総合的に行います。

（4）学校推薦型選抜
（機械工学・システムデザイン学科）（一般枠）
・ 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「推薦書」・「調査書」と「志望の理由」・「自己アピール」・「活動実績」を活用し、総合的に評価します。
・ 面接を課します。面接では、表現力、コミュニケーション能力、主体性、多様性を重視します。
・ 数学、英語、理科の基礎知識と思考力を検査するために大学入学共通テストを課します。

（機械工学・システムデザイン学科、電気電子物理工学科）（女子枠）
・ 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「推薦書」・「調査書」と「志望の理由」・「自己アピール」を活用し、総合的に評価します。
・ 面接を課します。面接では、表現力、コミュニケーション能力、主体性、多様性を重視します。
・ 数学、英語、理科の基礎知識と思考力を検査するために大学入学共通テストを課します。

（情報工学科）（女子枠）
・ 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「推薦書」・「調査書」と「志望の理由」・「自己アピール」を活用し、総合的に評価します。
・ 面接を課します。面接では、表現力、コミュニケーション能力、主体性、多様性を重視します。
・ 数学、英語、情報の基礎知識と思考力を検査するために大学入学共通テストを課します。

（環境社会デザイン学科）（一般枠）
・ 高等学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「推薦書」・「調査書」と「志望の理由」・「自己アピール」・「活動実績」を活用し、総合的に評価します。
・ 面接を課します。面接では、表現力、コミュニケーション能力、主体性、多様性を重視します。
・ 数学、英語、理科の基礎知識と思考力を検査するために大学入学共通テストを課します。
・ 小論文を課します。小論文では理解力、論理的な思考力や表現力などを評価します。

（5）帰国生徒選抜
・ 出身学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「成績証明書」などの出願時に提出された資料を面接の際に活用し、総合的に評価します。
・ 専門教育の基礎として必要な学力を調べるために、数学の教科についての試験を課します。
・ 面接を課します。面接では、理解力、論理的思考力、主体性、表現力、及び一般的学力（高等学校卒業レベル）と語学力を確認します。

（6）私費外国人留学生選抜
・ 出身学校における学習状況等を記載した出身学校長作成の「修了証明書及び成績証明書」などの出願時に提出された資料を面接の際に活用し、総合的に評価します。
・ 基礎的な学力を調べるために「日本留学試験」（日本語、数学、理科）を課します。
・ 3学科では、専門教育の基礎として必要な学力を調べるために、数学の教科についての試験を課します。
・ 面接を課します。面接では、理解力、論理的思考力、主体性、表現力、及び一般的学力（高等学校卒業レベル）と語学力を確認します。

（7）第3年次編入学試験
・ 各学科のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために数学の試験を課します。
・ 面接を課します。面接では他大学等での学修により身につけた理解力、論理的な思考力や表現力などを確認します。

Ⅲ 一般選抜

1 学部・学科・課程・コース・専修及び募集人員

単位：人

学 部	学科・課程・コース・専修			募集人員	
				前期	後期
教養学部	教養学科			135	25
経済学部（注1）	昼間コース（注2）		経済学科	195 一般選抜枠 20 国際プログラム枠	50
	計			215	50
教育学部	学校教育教員養成課程	学校教育コース	教育学専修	14	-
			臨床教育実践学専修	15	-
			心理発達支援専修	11	-
			乳幼児教育専修	7	2
			特別支援教育専修	16	-
		教科教育コース	国語専修	21	-
			社会専修	22	-
			算数・数学専修	20	-
			理科専修	15	-
			音楽専修	7	3
			図画工作・美術専修	9	2
			技術・情報専修	7	7
			家庭科専修	10	3
			保健体育専修	12	-
			英語専修	21	-
	養護教諭養成課程			15	-
	計			222	17
理 学 部	数学科			20	20
	物理学科			10	30
	基礎化学科			15	30
	分子生物学科			25	10
	生体制御学科			24	10
	計			94	100
工 学 部	機械工学・システムデザイン学科			57	50
	電気電子物理工学科			70	40
	情報工学科			40	35
	応用化学科			40	50
	環境社会デザイン学科			50	40
	計			257	215
合 計				923	407

（注1） 経済学部（昼間コース）の一般選抜枠（前期）と国際プログラム枠は併願できません。
（注2） 経済学部（夜間主コース）は、一般選抜では募集しません。

2　出願資格

出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和9年度大学入学共通テストのうち、志望する学部・学科等が指定する教科・科目（17～48頁参照）のすべてを受験した者とします。

なお、第1解答科目で本学が指定していない科目を受験した場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定する科目を受験しても、個別試験の受験はできません。

（1）高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者

（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者を含む。）

（3）外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

（4）文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者

（5）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者

（6）文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号参照）

（7）高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和9年3月31日までに合格見込みの者で、令和9年3月31日までに18歳に達する者

（8）大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者

（9）学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者

（10）その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年3月31日までに18歳に達する者

【出願にあたっての留意事項】

（1）志願者は、本学の「前期日程」及び「後期日程」からそれぞれ一つの（同一又は異なった）学部に出願ができます。なお、経済学部（昼間コース）一般選抜枠と国際プログラム枠の併願はできません。

（2）国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の試験日程グループ間の併願について、「前期－前期」、「後期－後期」はできません。

（3）他の国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の学校推薦型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。ただし、令和9年2月17日（水）までに当該大学に学校推薦型選抜入学辞退許可を得た場合は、この限りではありません。

（4）他の国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の総合型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。ただし、令和9年2月17日（水）までに当該大学に総合型選抜の入学辞退手続を行った場合は、この限りではありません。

本学に入学する意思があって、出願資格に不明な点がある者は、入試課又は志願する学部に問い合わせてください。また、出願資格（10）に規定する入学資格認定を必要とする者は、令和8年中に入試課へ問い合わせてください。

※　埼玉大学入学資格審査要項、申請書等は本学ホームページに掲載しています。
https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/examination/

3 選抜方法

（1）入学者の選抜は、調査書の内容、スポーツ活動に関する調書（教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース保健体育専修志願者）及び大学入学共通テスト・個別試験の成績によります。

（2）すべての学部・学科等において２段階選抜は行いません。

4 合否判定基準

（1）あらかじめ決められた配点により、大学入学共通テストと個別試験の成績の総合点順、並びに次の合否判定基準により合否を判定します。

学部	合否判定基準	
	前期日程	後期日程
教養学部	総合点が同点の場合は同順位とします。	総合点が同点の場合は同順位とします。
経済学部（昼間コース）	総合点が同点の場合は同順位とします。	総合点が同点の場合は同順位とします。
教育学部	総合点が同点の場合は同順位とします。 教科教育コース音楽専修において、実技検査の満点（700点）の60%（420点）に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。 教科教育コース図画工作・美術専修において実技検査の満点（500点）の60%（300点）に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。 教科教育コース保健体育専修において、面接の満点（50点）の20%（10点）に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。	総合点が同点の場合は同順位とします。 教科教育コース音楽専修において、実技検査の満点（500点）の60%（300点）に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。 教科教育コース図画工作・美術専修において面接の満点（500点）の60%（300点）に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。
理学部	数学科において、個別試験の得点が2割未満の場合は不合格とします。総合点が同点の場合は、個別試験の得点の高い者を上位とします。総合点、個別試験の得点が同点の場合は、大学入学共通テストの数学の得点の高い者を上位とします。総合点、個別試験の得点、大学入学共通テストの数学の得点が同点の場合は同順位とします。 基礎化学科において、総合点が同点の場合は、大学入学共通テストの理科の得点の高い者を上位とします。総合点、大学入学共通テストの理科の得点が同点の場合は同順位とします。 物理学科、分子生物学科、生体制御学科において、総合点が同点の場合は同順位とします。	数学科において、個別試験の数学の得点が2割未満の場合は不合格とします。総合点が同点の場合は、個別試験の数学の得点の高い者を上位とします。総合点、個別試験の数学の得点が同点の場合は、大学入学共通テストの数学の得点の高い者を上位とします。総合点、個別試験の数学の得点、大学入学共通テストの数学の得点が同点の場合は同順位とします。 基礎化学科において、総合点が同点の場合は、個別試験の理科の得点の高い者を上位とします。総合点、個別試験の理科の得点が同点の場合は同順位とします。 分子生物学科において、面接の得点が2割未満の場合は不合格とします。総合点が同点の場合は同順位とします。 物理学科、生体制御学科において、総合点が同点の場合は同順位とします。
工学部	総合点が同点の場合は、大学入学共通テストの得点の高い者を上位とします。総合点、大学入学共通テストの得点が同点の場合は同順位とします。	総合点が同点の場合は、個別試験の得点の高い者を上位とします。総合点、個別試験の得点が同点の場合は同順位とします
※この基準により、合否ラインで総合点が同点・同順位となった場合に限り、(2)により合否を判定します。		

（2）調査書を活用し順位を決定します。調査書は主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。調査書を提出することができない受験者は、「主体性等に関する自己申告書」（Ａ４サイズ１枚、任意様式、書類上部に氏名と生年月日を明記）を提出してください。過去３年以内に、主体的・自発的に行った活動、多様な人々と協働して行った活動等に関する記述を求めます。

なお、評価にあたっては、学習や活動等に新型コロナウイルス感染症の影響があること、調査書（「主体性等に関する自己申告書」を含む）の内容にもその影響があることを考慮し、受験者に不利益が生じないよう評価します。

5 大学入学共通テスト及び個別試験の出題教科・科目、配点等

教養学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
教養学科	前期日程	国語	200	–	『国語』	必須	
		地理歴史 公民	200	–	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注4)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
		数学	200	–	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	100	–	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注4)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		外国語	200	300	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
		情報	25	–	『情報Ⅰ』	必須	
		合計	925	300	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
			1225				
	後期日程	国語	200	–	『国語』	必須	
		地理歴史 公民	200	–	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注4)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
		数学	200	–	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	100	–	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注4)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		外国語	300	–	『英語(リーディング及びリスニング)』、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』(注3)	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	25	–	『情報Ⅰ』	必須	
		小論文	–	200			小論文
		合計	1025	200	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
			1225				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 前期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 後期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4〕×1.5=300点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3=300点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5=300点」に換算します。
(注4) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ

経済学部

（前期日程）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
経済学科	前期日程 国際プログラム枠	国語	200	–	『国語』	必須	
		地理歴史	(200)	–	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』	左の5科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		公民					
		数学	(200)	–	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	–	–			
		外国語	200	200	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)	必須	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
		情報	–	–			
		合計	600	200	〔3教科3科目〕又は〔3教科4科目〕(注3)		
			800				
	前期日程 一般選抜枠	国語	200	(250)	『国語』	必須	現代の国語・論理国語
		地理歴史	200	–	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注5)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注6)	
		公民					
		数学	200	(250)	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル)
		理科	100	–	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注5)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		外国語	200	(250)	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
		情報	50	–	『情報Ⅰ』	必須	
		合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		上記の3教科から2教科選択します。(注4)
			1450				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.5+リスニング(100点)×0.5=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 共通テストの地理歴史及び公民、数学の中から高得点の1教科の成績を採用します。なお、国語、外国語を含む3教科のみの受験も可とします。
(注4) 個別試験は、国語・数学・外国語の3教科から2教科を出願時に選択し受験します。なお、3教科の得点については、中央値補正法による調整を行います。
(注5) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注6) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ

（後期日程）

学科名	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
経済学科	後期日程	共通テストⅠ（注2）	国語	100	－	『国語』	必須	
			地理歴史	100	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 （ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択） （※）『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注4)	
			公民					
			数学	300	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
			理科	50	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 （※）理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			外国語	350	－	『英語(リーディング及びリスニング)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』(注2)	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			小論文	－	300			小論文
			合計	950	300	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
				1250				
		共通テストⅡ（注2）	国語	300	－			
			地理歴史	100	－			
			公民					
			数学	100	－			
			理科	50	－			
			外国語	350	－			
			情報	50	－			
			小論文	－	300			
			合計	950	300			
				1250				

上記「共通テストⅠ」と同じです。

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）経済学部の後期日程は、ⅠとⅡの方式で採点し、高得点の方を採用します。Ⅰ・Ⅱとも共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、
「〔リーディング(100点)×1．5＋リスニング(100点)×0．5〕×1．75＝350点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3．5＝350点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1．75＝350点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4）『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ

教育学部

（学校教育コース教育学専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　学校教育コース	教育学専修	前期日程	共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				
		後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6＋リスニング(100点)×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（学校教育コース臨床教育実践学専修）

<table>
<tr><th rowspan="2">課程等</th><th rowspan="2">専修等</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">利用方法</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="20">学校教育教員養成課程　学校教育コース</td><td rowspan="20">臨床教育実践学専修</td><td rowspan="10">前期日程</td><td rowspan="8">共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2">『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">地理歴史
公民</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td colspan="2" rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2">『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2">『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の5科目の中から2科目選択(注4)</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>500</td><td colspan="2">『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td>英語コミュニケーションⅠ、
英語コミュニケーションⅡ、
英語コミュニケーションⅢ、
論理・表現Ⅰ、
論理・表現Ⅱ、
論理・表現Ⅲ</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td colspan="2">『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>950</td><td>500</td><td colspan="3" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
<tr><td rowspan="8">共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2">『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">地理歴史
公民</td><td rowspan="2">200</td><td rowspan="2">－</td><td colspan="2" rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から2科目選択
(ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択)
(※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2">『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>100</td><td>－</td><td colspan="2">『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の5科目の中から1科目選択
(※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>500</td><td colspan="2">『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td>英語コミュニケーションⅠ、
英語コミュニケーションⅡ、
英語コミュニケーションⅢ、
論理・表現Ⅰ、
論理・表現Ⅱ、
論理・表現Ⅲ</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td colspan="2">『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>950</td><td>500</td><td colspan="3" rowspan="2">〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
<tr><td>後期日程</td><td colspan="7">実施しません</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（学校教育コース心理発達支援専修）

<table>
<tr><th rowspan="2">課程等</th><th rowspan="2">専修等</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">利用方法</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="18">学校教育教員養成課程　学校教育コース</td><td rowspan="18">心理発達支援専修</td><td rowspan="9">前期日程</td><td rowspan="8">共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史
公民</td><td>100</td><td>－</td><td>『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td>左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td></td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の5科目の中から2科目選択(注4)</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>500</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td>英語コミュニケーションⅠ、
英語コミュニケーションⅡ、
英語コミュニケーションⅢ、
論理・表現Ⅰ、
論理・表現Ⅱ、
論理・表現Ⅲ</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>950</td><td>500</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
<tr><td rowspan="8">共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史
公民</td><td>200</td><td>－</td><td>『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td>左の6科目の中から2科目選択
(ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択)
(※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)</td><td></td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>100</td><td>－</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の5科目の中から1科目選択
(※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>500</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td>英語コミュニケーションⅠ、
英語コミュニケーションⅡ、
英語コミュニケーションⅢ、
論理・表現Ⅰ、
論理・表現Ⅱ、
論理・表現Ⅲ</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>950</td><td>500</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
<tr><td>後期日程</td><td colspan="6">実施しません</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（学校教育コース乳幼児教育専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　学校教育コース	乳幼児教育専修	前期日程	共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				

（学校教育コース乳幼児教育専修）

<table>
<tr><th rowspan="2">課程等</th><th rowspan="2">専修等</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">利用方法</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="2">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th>大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="16">学校教育教員養成課程　学校教育コース</td><td rowspan="16">乳幼児教育専修</td><td rowspan="16">後期日程</td><td rowspan="8">共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td rowspan="8"></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="7">前期日程と同じです</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>950</td><td>－</td><td rowspan="2">個別試験は課しません。</td></tr>
<tr><td colspan="3">950</td></tr>
<tr><td rowspan="8">共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td rowspan="8"></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">200</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="7">前期日程と同じです</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>100</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>950</td><td>－</td><td rowspan="2">個別試験は課しません。</td></tr>
<tr><td colspan="3">950</td></tr>
</table>

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4）理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目（例：「物理基礎」と『物理』）を選択することができます。
（注5）『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
（注6）地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（学校教育コース特別支援教育専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　学校教育コース	特別支援教育専修	前期日程	共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				
		後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（教科教育コース国語専修）

<table>
<tr><th rowspan="2">課程等</th><th rowspan="2">専修等</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="10">学校教育教員養成課程　教科教育コース</td><td rowspan="10">国語専修</td><td rowspan="9">前期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>500</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td>現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">200</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から2科目選択
(ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択)
(※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注4)</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>100</td><td>－</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の5科目の中から1科目選択
(※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>950</td><td>500</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
<tr><td>後期日程</td><td colspan="5">実施しません</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ

（教科教育コース社会専修）

課程等	専修等	区分等	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	社会専修	前期日程	国語	200	－	『国語』	必須	
			地理歴史	400	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』	左の5科目の中から2科目選択 (※)『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』を同時に選択することはできません。 (※)『公共、倫理』、『公共、政治・経済』から2科目選択はできません。	
			公民					
			数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
			理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			小論文	－	300			小論文
			合計	1150	300	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
				1450				
		後期日程	実施しません					

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（教科教育コース算数・数学専修）

課程等	専修等	区分等	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	算数・数学専修	前期日程	国語	200	－	『国語』	必須	
			地理歴史	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			公民					
			数学	200	500	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル)
			理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
			外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			合計	950	500	〔6教科8科目〕		
				1450				
		後期日程	実施しません					

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。

（教科教育コース理科専修）

課程等	専修等	区分等	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	理科専修	前期日程	国語	200	－	『国語』	必須	
			地理歴史	100	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			公民					
			数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
			理科	200	500	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物、地学基礎・地学の4科目から2科目選択
			外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			合計	950	500	〔6教科8科目〕		
				1450				
		後期日程	実施しません					

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（教科教育コース音楽専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点 共通テスト	配点 個別試験	利用科目等 大学入学共通テスト		利用科目等 個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	音楽専修	前期日程	共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史	50	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				公民					
				数学	100	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	700			実技
				合計	700	700	〔6教科8科目〕		
					1400				
			共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史	100	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				公民					
				数学	100	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	50	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	700			実技
				合計	700	700	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1400				

（教科教育コース音楽専修）

<table>
<tr><th rowspan="2">課程等</th><th rowspan="2">専修等</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">利用方法</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="2">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th>大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="22">学校教育教員養成課程　教科教育コース</td><td rowspan="22">音楽専修</td><td rowspan="22">後期日程</td><td rowspan="11">共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">地理歴史</td><td rowspan="3">50</td><td rowspan="3">－</td><td colspan="2" rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>100</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="4">前期日程と同じです</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>100</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td>実技</td><td>－</td><td>500</td><td colspan="2"></td><td>実技</td></tr>
<tr><td>面接</td><td>－</td><td>200</td><td colspan="2"></td><td>面接</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>700</td><td>700</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1400</td></tr>
<tr><td rowspan="11">共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">地理歴史</td><td rowspan="3">100</td><td rowspan="3">－</td><td colspan="2" rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>100</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="3">前期日程と同じです</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>50</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td>実技</td><td>－</td><td>500</td><td colspan="2"></td><td>実技</td></tr>
<tr><td>面接</td><td>－</td><td>200</td><td colspan="2"></td><td>面接</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>700</td><td>700</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1400</td></tr>
</table>

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4＝200点」に換算します。
　　リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
　　『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4）理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目（例：「物理基礎」と『物理』）を選択することができます。
（注5）『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
　　・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
　　・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
（注6）地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（教科教育コース図画工作・美術専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	図画工作・美術専修	前期日程	共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	500			実技
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	500			実技
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				

（教科教育コース図画工作・美術専修）

<table>
<tr><th rowspan="2">課程等</th><th rowspan="2">専修等</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">利用方法</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="2">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th>大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="18">学校教育教員養成課程　教科教育コース</td><td rowspan="18">図画工作・美術専修</td><td rowspan="18">後期日程</td><td rowspan="9">共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="9">前期日程と同じです</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td></tr>
<tr><td>面接</td><td>－</td><td>500</td><td>面接（注7）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>950</td><td>500</td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
<tr><td rowspan="9">共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="9">前期日程と同じです</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">200</td><td rowspan="2">－</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>100</td><td>－</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td></tr>
<tr><td>面接</td><td>－</td><td>500</td><td>面接（注7）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>950</td><td>500</td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
</table>

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4）理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目（例：「物理基礎」と『物理』）を選択することができます。
（注5）『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
（注6）地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。
（注7）面接にあたってアートに関する活動の様子がわかるポートフォリオ（書式自由）を持参してください。

（教科教育コース技術・情報専修）

課程等	専修等	区分等	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	技術・情報専修	前期日程	国語	100	－	『国語』	必須	
			地理歴史	100	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			公民					
			数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
			理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
			外国語	50	－	『英語(リーディング及びリスニング)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』(注2)	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			面接	－	700			面接
			合計	700	700	〔6教科8科目〕		
				1400				
		後期日程	国語	100	－			
			地理歴史	100	－			
			公民					
			数学	200	－	前期日程と同じです		
			理科	200	－			
			外国語	50	－			
			情報	50	－			
			面接	－	700			
			合計	700	700			
				1400				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4〕×0.25＝50点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×0.5＝50点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×0.25＝50点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。

（教科教育コース家庭科専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	家庭科専修	前期日程	共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合	国語	300	－	『国語』	必須	
				地理歴史	150	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				公民					
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	300	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	150	300	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	1150	300	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合	国語	300	－	『国語』	必須	
				地理歴史	300	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				公民					
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	150	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	150	300	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	1150	300	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				

（教科教育コース家庭科専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	家庭科専修	後期日程	共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合	国語	300	－		
				地理歴史	150	－		
				公民				
				数学	200	－		
				理科	300	－	前期日程と同じです	
				外国語	150	－		
				情報	50	－		
				面接	－	300		面接
				合計	1150	300		
					1450			
			共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合	国語	300	－		
				地理歴史	300	－		
				公民				
				数学	200	－		
				理科	150	－	前期日程と同じです	
				外国語	150	－		
				情報	50	－		
				面接	－	300		面接
				合計	1150	300		
					1450			

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4〕×0．75＝150点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング（100点）×1．5＝150点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記（200点）×0．75＝150点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4）理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目（例：「物理基礎」と『物理』）を選択することができます。
（注5）『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
（注6）地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（教科教育コース保健体育専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点 共通テスト	配点 個別試験	利用科目等 大学入学共通テスト		利用科目等 個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	保健体育専修	前期日程	共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	450			実技
				面接	－	50			面接
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	450			実技
				面接	－	50			面接
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				
		後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（教科教育コース英語専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	英語専修	前期日程	共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				
		後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（養護教諭養成課程）

<table>
<tr><th rowspan="2">課程等</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">利用方法</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="11">養護教諭養成課程</td><td rowspan="9">前期日程</td><td rowspan="5">共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史
公民</td><td>100</td><td>－</td><td>『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td>左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td></td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の5科目の中から2科目選択(注4)</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合</td><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>面接</td><td>－</td><td>500</td><td></td><td></td><td>面接</td></tr>
<tr><td rowspan="2">共通テストの地歴・公民から1科目利用の場合</td><td>合計</td><td>950</td><td>500</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
<tr><td rowspan="5">共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史
公民</td><td>200</td><td>－</td><td>『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td>左の6科目の中から2科目選択
(ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択)
(※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)</td><td></td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>100</td><td>－</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の5科目の中から1科目選択
(※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合</td><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>面接</td><td>－</td><td>500</td><td></td><td></td><td>面接</td></tr>
<tr><td rowspan="2">共通テストの地歴・公民から2科目利用の場合</td><td>合計</td><td>950</td><td>500</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
<tr><td>後期日程</td><td colspan="6">実施しません</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

理学部
（数学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="18">数学科</td><td rowspan="9">前期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>300</td><td>1050</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>1050</td><td>1050</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">2100</td></tr>
<tr><td rowspan="9">後期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>300</td><td>850</td><td colspan="2">前期日程と同じです</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td></td><td>物理基礎・物理、化学基礎・化学から1科目を選択します。</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>1050</td><td>1050</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">2100</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（物理学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="12">物理学科</td><td rowspan="8">前期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="3">100</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="3">左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択
『物理』必須
『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>950</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2">個別試験は課しません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">950</td></tr>
<tr><td rowspan="4">後期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>400</td><td colspan="2">前期日程と同じです</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>400</td><td></td><td></td><td>物理基礎・物理</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>950</td><td>800</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1750</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（基礎化学科）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
基礎化学科	前期日程	国語	200	－	『国語』	必須	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	400	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	600	－	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択 『化学』必須 『物理』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	
		外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	10	－	『情報Ⅰ』	必須	
		合計	1510	－	〔6教科8科目〕		個別試験は課しません。
			1510				
	後期日程	国語	200	－			
		地理歴史 公民	100	－			
		数学	200	400	前期日程と同じです		数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
		理科	200	1200			物理基礎・物理、化学基礎・化学から1科目を選択します。
		外国語	200	－			
		情報	50	－			
		合計	950	1600			
			2550				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（分子生物学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="18">分子生物学科</td><td rowspan="9">前期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>400</td><td>400</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択</td><td>生物基礎・生物</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>300</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』
(注2)</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>1250</td><td>400</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1650</td></tr>
<tr><td rowspan="9">後期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="3">前期日程と同じです</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>400</td><td>－</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>300</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>面接</td><td>－</td><td>200</td><td></td><td></td><td>面接</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>1250</td><td>200</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4〕×1.5＝300点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3＝300点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5＝300点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（生体制御学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="15">生体制御学科</td><td rowspan="9">前期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注4)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>400</td><td>－</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>300</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』
(注2)</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>総合問題</td><td>－</td><td>400</td><td></td><td></td><td>総合問題(生物学を中心とした自然科学的内容についての理解力、思考力、表現力等を総合的に問います。)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>1250</td><td>400</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1650</td></tr>
<tr><td rowspan="6">後期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注4)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>400</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>400</td><td>－</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>400</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』
(注3)</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>1550</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2">個別試験は課しません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">1550</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 前期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4〕×1.5＝300点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3＝300点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5＝300点」に換算します。
(注3) 後期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4〕×2＝400点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×4＝400点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×2＝400点」に換算します。
(注4) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

工学部
（機械工学・システムデザイン学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="20">機械工学・システムデザイン学科</td><td rowspan="10">前期日程</td><td>国語</td><td>100</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須（近代以降の文章のみ利用します。）</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』（注3）</td><td rowspan="2">左の6科目の中から1科目選択
（※）地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>300</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択
『物理』必須
『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語（リーディング及びリスニング）』（注2）、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>小論文</td><td>－</td><td>100</td><td></td><td></td><td>小論文</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>850</td><td>400</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1250</td></tr>
<tr><td rowspan="10">後期日程</td><td>国語</td><td>100</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>200</td><td colspan="2">前期日程と同じです</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td></td><td>物理基礎・物理</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>850</td><td>400</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1250</td></tr>
</table>

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（電気電子物理工学科）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
電気電子物理工学科	前期日程	国語	100	－	『国語』	必須（近代以降の文章のみ利用します。）	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』（注3）	左の6科目の中から1科目選択 （※）地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	200	300	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
		理科	200	－	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択 『物理』必須 『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	
		外国語	200	－	『英語（リーディング及びリスニング）』（注2）、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
		小論文	－	100			小論文
		合計	850	400	〔6教科8科目〕		
			1250				
	後期日程	国語	100	－			
		地理歴史 公民	100	－			
		数学	200	200	前期日程と同じです		数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
		理科	200	200			物理基礎・物理
		外国語	200	－			
		情報	50	－			
		合計	850	400			
			1250				

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1.6＋リスニング（100点）×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（情報工学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="2">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th>大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="15">情報工学科</td><td rowspan="10">前期日程</td><td>国語</td><td>100</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須（近代以降の文章のみ利用します。）</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">地理歴史</td><td rowspan="3">100</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』（注3）</td><td rowspan="3">左の6科目の中から1科目選択
（※）地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>300</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語（リーディング及びリスニング）』（注2）、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>100</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>小論文</td><td>－</td><td>100</td><td></td><td></td><td>小論文</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>900</td><td>400</td><td colspan="2">〔6教科8科目〕</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">1300</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="5">後期日程</td><td>国語</td><td>100</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">地理歴史</td><td rowspan="3">100</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>300</td><td colspan="2">前期日程と同じです</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>300</td><td></td><td></td><td>物理基礎・物理</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>100</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>900</td><td>600</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1500</td></tr>
</table>

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1.6＋リスニング（100点）×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（応用化学科）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
応用化学科	前期日程	国語	100	－	『国語』	必須(近代以降の文章のみ利用します。)	
		地理歴史 公民	50	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	300	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	400	－	『物理』、『化学』、『生物』	左の3科目の中から2科目選択 『化学』必須 『物理』、『生物』の中から1科目選択(注4)	
		外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
		小論文	－	100			小論文
		合計	1100	100	〔6教科8科目〕		
			1200				
	後期日程	国語	100	－			
		地理歴史 公民	50	－			
		数学	300	－	前期日程と同じです		
		理科	400	300			化学基礎・化学
		外国語	200	－			
		情報	50	－			
		合計	1100	300			
			1400				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 『化学』は「100点×3=300点」に換算し、『物理』又は『生物』は得点をそのまま採用します。

（環境社会デザイン学科）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
環境社会デザイン学科	前期日程	国語	100	－	『国語』	必須(近代以降の文章のみ利用します。)	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注4)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	200	200	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
		理科	200	－	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択 『物理』必須 『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	
		外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
		小論文	－	100			小論文
		合計	850 1150	300	〔6教科8科目〕		
	後期日程	国語	100	－	『国語』	必須(近代以降の文章のみ利用します。)	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注4)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	200	200	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
		理科	200	200	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択 『物理』必須 『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	物理基礎・物理
		外国語	300	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注3)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
		合計	950 1350	400	〔6教科8科目〕		

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和9年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 前期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 後期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「[リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4]×1.5=300点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3=300点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5=300点」に換算します。
(注4) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

6 実技検査

音楽実技（教育学部教科教育コース音楽専修）

前期日程

次の(A)、(B)、(C)を全員が受験します。「音楽実技検査に関する調書」を出願書類とともに提出してください。

(A) 声楽：次の曲を原語・暗譜で歌唱してください。
・ジョルダーニ作曲：Caro mio ben 変ホ長調

〔注〕
① 上記の調の伴奏者は本学で用意します。また、伴奏者を同伴、伴奏音源を使用、受験者本人による弾き歌い、無伴奏のいずれかの歌唱でも構いません。
② 上記の調以外での歌唱も自由ですが、本学では上記の調以外の伴奏者を用意しません。その場合は受験者が伴奏者を同伴、もしくは伴奏音源を使用、本人による弾き歌い、無伴奏のいずれかで歌唱してください。
③ 「音楽実技検査に関する調書」の所定の欄に伴奏の形態、歌唱する調を記入してください。
④ 伴奏音源を用いて演奏する場合は、伴奏音源を録音したメディアを出願書類とともに提出してください。ファイル形式は WAV、MP3、WMA、MP4/MP4Aのいずれかとし、CD、DVD、Blu-rayのディスクに書き込むか、USBメモリに入れ、受験者の氏名を記入してください。音源の再生機器は担当者が操作します。
⑤ 演奏を途中で打ち切ることがあります。

(B) 器楽：次の1または2のどちらか1つを選択して受験します。ただし2の場合は、イと口の両方を受験してください。

1 次の作曲家のピアノソナタの中から任意の楽章（複数でもよい）を暗譜で演奏します。複数の楽章を演奏する場合は、同一の作品から選んでください。演奏時間は**3分以上**とします。繰り返しは省略としますが、ダ・カーポは行ってください。
・J.ハイドン
・W.A.モーツァルト
・L.van ベートーヴェン

2 次のイと口の両方を受験します。特にイは、受験する楽器によって課題が異なるので注意してください。

イ 次の楽器の中から1つを選び、下記の指示に従って演奏します。音階以外は視奏も可とします。繰り返しは省略してください。
フルート、リコーダー、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

【管楽器で受験する者】
フルートで受験する者は、次の〈課題1〉と〈課題2〉を演奏します。フルート以外の管楽器で受験する者は、〈課題1〉と〈課題3〉を演奏します。

〈課題1〉（管楽器共通）
任意の1つの長調、または短調の音階を2オクターヴ演奏します。上行形と下行形を続けて暗譜で演奏します。テンポ、リズム、アーティキュレーションは自由とします。短調の場合は和声的短音階とします。

〈課題2〉（フルートで受験する者のみ）
E.ケーラー：「35の練習曲」op.33 の第1巻（15 Easy Exercises）及び第2巻（12 Medium Difficult Exercises）（版は指定しない）の中から任意の曲、または同程度の練習曲、独奏曲を選び**4分以上8分程度まで**演奏します。曲数は問いません。

〈課題3〉（フルート以外の管楽器で受験する者のみ）
任意の独奏曲を選び**4分以上8分程度まで**演奏します。曲数は問いません。

【弦楽器で受験する者】
任意の独奏曲を選び**4分以上8分程度まで**演奏します。曲数は問いません。

口 J.S.バッハ：「2声のインヴェンション」より任意の1曲をピアノで演奏します。繰り返しは省略し、また、暗譜とします。

〔注〕
① 無伴奏により演奏してください。
② 演奏する曲の楽譜を出願書類とともに提出してください。提出の際、1頁をA4縦のサイズとし、製本しないでください。ピアノ及び音階の楽譜の提出は不要です。提出された楽譜は返却しません。
③ ピアノ以外の楽器は、受験者各自が持参してください。なお、楽譜を使用する場合は紙媒体のみを可とします。
④ 複数曲を提出した場合は「音楽実技検査に関する調書」に記入した曲順通りに演奏してください。なお、調書に記入された中から、演奏する部分を指定することがあります。
⑤ 演奏を途中で打ち切ることがあります。

(C) 音楽理論
楽典：内容は音程、音階と調、和音、楽語とします。
試験時間は50分です。筆記用具を持参してください。

後期日程	次に記載の楽器か声楽から一つを選択し、任意の曲を**5分以上10分程度まで**演奏します。曲数は問いません。ピアノ、声楽は暗譜とします。「音楽実技検査に関する調書」を出願書類とともに提出してください。 ピアノ、フルート、リコーダー、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス 〔注〕 ① 伴奏者の有無は自由としますが、本学では伴奏者を用意しません。伴奏を必要とする場合は、受験者各自で同伴してください。ただし、本学在学生及び教職員は除いてください。伴奏音源を使用することも可能です。その場合は、伴奏音源を録音したメディアを出願書類とともに提出してください。ファイル形式はWAV、MP3、WMA、MP4/MP4Aのいずれかとし、CD、DVD、Blu-rayのディスクに書き込むか、USBメモリに入れ、受験者の氏名を記入してください。音源の再生機器は担当者が操作します。 ② 「音楽実技検査に関する調書」の所定の欄に伴奏の形態、歌唱する調を記入してください。また複数曲を提出した場合は、この調書に記入した曲順通りに演奏してください。なお、調書に記入された中から、演奏する部分を指定することがあります。 ③ 演奏する曲の楽譜を出願書類とともに提出してください。提出の際、1頁がA4縦のサイズになるようにしてください。提出された楽譜は返却しません。 ④ ピアノ以外の楽器は、受験者各自が持参してください。なお、楽譜を使用する場合は紙媒体のみを可とします。 ⑤ 演奏を途中で打ち切ることがあります。

美術実技（教育学部教科教育コース図画工作・美術専修）

前期日程	木炭による静物デッサン（試験時間：3時間） サイズ：木炭紙大 静物：卓上に置かれたモチーフ 〔注〕 ① 画用木炭、消し具は各自持参してください。 ② 画板、イーゼル、木炭紙（MBM）、下敷用紙は本学で用意します。 ③ はかり棒、構図フレーム等は使用しても構いません。

体育実技（教育学部教科教育コース保健体育専修）

	領域	種目	内容
前期日程	1	陸上競技	100m走、1500m走、走り幅跳び、砲丸投げ、の中から1つについて評価します。100m走は、土のグラウンド（使用できない場合ゴムシート上）でスターティングブロックから疾走します。1500m走は、土のグラウンドで400mトラックを3周と3/4周します。走り幅跳びは、ゴムシートの助走路から、実測距離を測定します。砲丸投げは、高校用砲丸（男子6kg、女子4kg）を投てきします。なお、専用シューズやスパイクを使用しても構いません。また、荒天の場合、屋内において異なる内容に変更することがありますが、選択内容に近い距離や検査内容とします。
	2	バレーボール	・オーバーハンドパス ・アンダーハンドパス ・スパイク ・レシーブからスパイクへの連続動作
		バスケットボール	・バスケットボールの個人技能を評価します（ディフェンスがいない状態で自分の得意なシュートをいくつか行います）。 ・パス＆ランを基本としたハーフコートの3対3を行います。 ・パス＆ランを基本としたオールコートのゲームを行います。 （人数によっては、やり方を変えることがあります）
		サッカー	・ボールコントロール ・パス＆コントロール ・「2対2」の攻防（GK有） ・「4対4」のゲーム （人数によっては、やり方を変えることがあります）
	3	ダンス	創作ダンスあるいは現代的なリズムのダンスの演技（1分30秒以上～3分以内） ＊創作ダンスの演技 ・作品のタイトル・テーマは自由 ・持参した音楽（CDに限る）の使用可（プレイヤーは大学で用意）。 ・服装は自由（作品に合う簡単な衣装の着用可）。 ＊現代的なリズムのダンスの演技 ・ロックまたはヒップホップのリズムから1つ選び、持参した音楽（CDに限る）に合わせて踊ってください（プレイヤーは大学で用意）。 ・服装は自由（演技に合う簡単な衣装の着用可）。
		器械運動	マット運動において、5技で演技を構成し実施します。12mのマットを往復します。
	1から3の各「領域」を受験します。 1の陸上競技は、「内容」の中から1つ選択します。2と3の領域は「種目」の中からそれぞれ1つ選択します。 合計3種目の内容を受験します。		
	スポーツ活動に関する調書		出身学校長の作成したスポーツ活動に関する調書（本学指定の用紙）は実技検査と併せて評価します。高等学校卒業程度認定試験合格者については、志願者本人が記載したスポーツ活動の記録（前記の調書に記入）に基づいて評価します。 調書に記載された事項について、それを証明できる書類（大会プログラム、公式記録、新聞記事、賞状等から1点）がある場合は、その写しを添付してください。

7 面接・小論文・総合問題

面接の内容

日程	学部	学科・課程・専修等		検査項目	面接形式	採点・評価基準
前期日程	教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育コース 保健体育専修	面接（保健体育・スポーツに関する口頭試問を含みます。）	個人への質問及び課題についてのグループ討議を行います。面接員は複数です。	口頭による質問及びグループ討議により、保健体育・スポーツについての知識、理解、思考力、コミュニケーション能力や教職への意欲等を総合的に評価します。
			教科教育コース 技術・情報専修	面接（技術及び情報に関する口頭試問を含みます。）	個人面接及び課題についてのグループ討議を行います。面接員は複数です。	口頭による質問及びグループ討議により、学問一般、技術及び情報に関する意欲、関心、知識、理解及び技能等を総合的に評価します。
		養護教諭養成課程		面接（保健に関する口頭試問を含みます。）	個人面接及び課題についてのグループ討議を行います。面接員は複数です。	保健についての知識・理解、思考力、コミュニケーション能力、教職への意欲等を総合的に評価します。
後期日程	教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育コース 音楽専修	面接（音楽に関する口頭試問を含みます。）	個人面接を行います。面接員は複数です。	音楽と音楽科教育に関する関心・意欲、知識・理解、教職への意欲とそれらの表現力を総合的に評価します。
			教科教育コース 図画工作・美術専修	面接（図画工作及び美術に関する口頭試問を含みます。）	個人面接及び課題についてのグループ討議を行います。面接員は複数です。	アートに関する活動の様子がわかるポートフォリオ（書式自由）と、口頭による質問及びグループ討議により図画工作・美術に対する関心・意欲、知識・理解、表現力並びに教職への意欲等を総合的に評価します。
			教科教育コース 技術・情報専修	面接（技術及び情報に関する口頭試問を含みます。）	個人面接及び課題についてのグループ討議を行います。面接員は複数です。	口頭による質問及びグループ討議により、学問一般、技術及び情報に関する意欲、関心、知識、理解及び技能等を総合的に評価します。
			教科教育コース 家庭科専修	面接（家庭科に関する口頭試問を含みます。）	個人面接を行います。面接員は複数です。	家庭科及び家庭科教育に関する関心・意欲、自己表現力、理解力、考察力、教職への強い意志等を総合的に評価します。
	理学部	分子生物学科		面接（分子生物学や自然科学一般に関する口頭試問を含みます。）	個人面接を行います。面接員は複数です。	生命現象を分子レベルで学ぶ意欲や、主体性、思考力、コミュニケーション能力等を総合的に評価します。

小論文の出題意図等

日程	学部	学科・課程・専修等		出題意図	採点・評価基準
前期日程	教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育コース 社会専修	社会的事象に対する関心、論理的思考力等を問います。	思考力、判断力、表現力を評価します。
	工学部	全学科		社会や工学に関する関心、学びの意欲、あるいは多様性の中で協力しながら活動する力を問います。	主体性、多様性への対応、協働性の観点を重視して評価します。
後期日程	教養学部	教養学科		社会や文化について書かれた日本語の課題文を与え、それに関する設問に対して論述形式で解答させ、理解力、論理的な考察力、記述力、表現力、主体性を問います。	理解力、論理的な考察力、記述力、表現力、主体性を評価します。
	経済学部	経済学科		課題文やデータの内容を正確に読み取って要約する能力や、それを踏まえて自らの考えを論理的、説得的に表現する能力を問います。	知識、思考力、主体性の観点から総合的に評価します。

総合問題の採点・評価基準

日程	学部	学科	採点・評価基準
前期日程	理学部	生体制御学科	生物学全般についての知識を有し、個々の生命現象を正しく理解していること、論理的な思考ができていることを評価します。

8 選抜日程

前期日程

学部・学科・課程・コース・専修				個別試験				
				区分	日程(令和9年)	教科等	時間	試験場
教養学部			教養学科	学力検査	2月25日(木)	英語	10:00～11:30	埼玉大学
経済学部（昼間コース）			経済学科　一般選抜枠(注4)	学力検査	2月25日(木)	英語	10:00～11:30	
						国語	13:00～14:30	
						数学	15:30～17:00	
			経済学科　国際プログラム枠			英語	10:00～11:30	
教育学部	学校教育教員養成課程	学校教育コース	教育学専修	学力検査	2月25日(木)	英語	10:00～11:30	
			臨床教育実践学専修					
			心理発達支援専修					
			乳幼児教育専修					
			特別支援教育専修					
		教科教育コース	国語専修			国語	13:00～14:30	
			社会専修	小論文		小論文	13:00～14:30	
			算数・数学専修	学力検査		数学	15:30～17:00	
			理科専修			理科	15:30～17:00	
			音楽専修	実技検査	2月26日(金)	音楽	9:00～	
			図画工作・美術専修			美術	9:00～12:00	
			技術・情報専修	面接		面接	9:00～	
			家庭科専修	学力検査	2月25日(木)	英語	10:00～11:30	
			保健体育専修	実技検査		体育	9:00～	
				面接	2月26日(金)	面接	9:00～	
			英語専修	学力検査	2月25日(木)	英語	10:00～11:30	
	養護教諭養成課程			面接		面接	9:00～	
理学部			数学科	学力検査	2月26日(金)	数学	10:00～12:00	
			分子生物学科			生物	10:00～12:00	
			生体制御学科			総合問題	10:00～12:00	
			物理学科	個別試験は課しません				
			基礎化学科					
工学部			機械工学・システムデザイン学科	学力検査 小論文	2月26日(金)	数学 小論文	10:00～12:00 13:30～14:30	
			電気電子物理工学科					
			情報工学科					
			環境社会デザイン学科					
			応用化学科	小論文		小論文	13:30～14:30	

（注1）試験当日必ず本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を持参してください。
（注2）当該学部・学科等が指定する大学入学共通テスト及び個別試験の1教科・科目でも受験しない者は失格とします。
（注3）教育学部の学力検査を受験する者は、志願した課程・専修等の教科の試験時間にあわせて来場してください。
（注4）経済学部一般選抜枠を受験する者は、出願時に選択した受験教科の試験時間にあわせて来場してください。

後期日程

学部・学科・課程・コース・専修				個別試験				
				区分	日程(令和9年)	教科等	時間	試験場
教養学部			教養学科	小論文	3月12日(金)	小論文	10:00～11:30	埼玉大学
経済学部(昼間コース)			経済学科	小論文	3月12日(金)	小論文	10:00～11:30	
教育学部	学校教育教員養成課程	学校教育コース	乳幼児教育専修	個別試験は課しません				
		教科教育コース	音楽専修	実技検査	3月13日(土)	音楽	10:00～	
				面接		面接		
			図画工作・美術専修	面接		面接		
			技術・情報専修					
			家庭科専修					
理学部			数学科	学力検査	3月12日(金)	理科 数学	10:00～12:00 13:30～15:30	
			物理学科					
			基礎化学科					
			分子生物学科	面接		面接	10:00～12:00	
			生体制御学科	個別試験は課しません				
工学部			機械工学・システムデザイン学科	学力検査	3月12日(金)	理科 数学	10:00～12:00 13:30～15:30	
			電気電子物理工学科					
			情報工学科					
			環境社会デザイン学科					
			応用化学科			理科	10:00～12:00	

（注1）試験当日必ず本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を持参してください。
（注2）当該学部・学科等が指定する大学入学共通テスト及び個別試験の1教科・科目でも受験しない者は失格とします。

9 出願手続

前期日程と後期日程の両方出願する場合は、前期日程と後期日程それぞれの出願手続が必要となります

<table>
<tr><td>出願方法</td><td colspan="2">56頁「14 インターネット出願について」により、手続きを行ってください。インターネットによる出願登録後、入学検定料を支払い、提出書類を郵送することにより、出願手続が完了します。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="2">令和9年1月25日(月)～2月3日(水) 期間内郵送必着とします(※大学持参不可)。
インターネット出願の登録と入学検定料の納入は、1月22日(金)10:00から可能です。
上記出願期間中に、下記提出書類が本学に到着するよう、簡易書留速達郵便で発送してください。
(ただし、出願期間を過ぎて出願書類が到着した場合は、2月1日(月)までの発信局消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。)</td></tr>
<tr><td rowspan="6">提出書類等</td><td>①入学志願票</td><td>1 志願者登録
インターネット出願サイト(https://e-apply.jp/ds/saitama-n/)又は本学ホームページからアクセスし、志願者登録を行ってください。顔写真は、出願前3ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影し、加工を施していない鮮明な写真をアップロードしてください。
2 大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続
手続の方式は「Web方式」です。本学のインターネット出願サイト上で「申込番号」等を入力し、手続を行ってください。「申込番号」は共通テスト出願サイトで確認できます。(「令和9年度大学入学共通テスト受験案内」54頁参照)
3 入学検定料の支払い
志願者登録終了後、入学検定料をお支払いください。入学検定料は、クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、ペイジー対応銀行ATMのいずれかで支払うことができます。
入学検定料 17,000円 ※検定料の免除については、90頁を参照してください。
なお、入試成績の開示を希望する場合は、別途300円の手数料が必要です。(90頁参照)
4 出願書類の印刷と郵送
入学志願票、出願書類提出用封筒宛名をダウンロードし、カラー印刷してください。出願書類提出用封筒(市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm))は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。</td></tr>
<tr><td>②調査書</td><td>出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
◎以下の者で調査書を用意できない場合は、調査書に代えて出身学校又は当該試験等の成績証明書等を提出してください。
・外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
・国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(GCEAレベル)資格取得者、インターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(国際Aレベル)資格取得者、ヨーロピアン・バカロレア資格取得者
・文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者
・高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む。)※
※科目免除のある者は、合格成績証明書に加えて在学した高等学校又は高等専門学校の「単位修得証明書」を提出してください。
※一部科目合格者で、大学入学までに合格する見込みがある者は、調査書に代えて文部科学省発行の「合格見込成績証明書」を提出してください。なお、本学の入学者選抜に合格し入学する場合は、文部科学省発行の「合格証書」の写し又は「合格証明書」を合格した学部の担当学部係に令和9年3月26日(金)までに提出してください。これを怠った者は、入学を許可しません。
・高等学校卒業程度認定審査合格者は合格証明書を提出してください。
◎既卒者の調査書は、卒業後に発行されたものであれば発行日を問いません。
◎卒業後5年を経過し、出身学校から調査書が発行されない場合は、卒業証明書及び出身学校が発行する理由書(様式任意)を提出してください。
◎廃校・被災により調査書が得られない場合には、卒業証明書・成績証明書・成績通信簿等、調査書に代わり提出可能な証明書等を提出してください。
◎調査書を提出することができない者(調査書に代えて成績証明書等を提出する者及び出身学校から調査書が発行されない者)は、③主体性等に関する自己申告書を併せて提出してください。
◎高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む。)のうち、科目免除を受けた者で、在学していた高等学校又は高等専門学校を退学後20年を経過した等の理由により、「単位修得証明書」が発行されない場合は、当該学校が発行する理由書(様式任意)を提出してください。</td></tr>
<tr><td>③主体性等に関する自己申告書</td><td>調査書を提出することができない者(②において調査書に代えて成績証明書等を提出する者及び出身学校から調査書が発行されない者)のみ提出してください。記載内容等は16頁の4(2)を参照してください。</td></tr>
<tr><td>④音楽実技検査に関する調書</td><td>教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース音楽専修志願者のみ提出してください。
【調書様式は、本学ホームページ掲載のものを利用】
なお、必要に応じて楽譜を提出してください(49～50頁参照)。</td></tr>
<tr><td>⑤スポーツ活動に関する調書</td><td>教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース保健体育専修のみ提出してください。なお、調書に記載された事項について、それを証明できる書類(大会プログラム、公式記録、新聞記事、賞状等から1点)がある場合は、その写しを添付してください。
【調書様式は、本学ホームページ掲載のものを利用】</td></tr>
<tr><td>書類提出先</td><td colspan="2">〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学入試課</td></tr>
</table>

(注1)【前期】経済学部一般選抜枠の受験科目選択は、インターネット出願時に行います。なお、出願書類受理後は受験科目等の変更を一切認めません。
(注2)【前期】教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース理科専修の受験科目(理科)選択は、インターネット出願時に行います。なお、出願書類受理後は受験科目等の変更を一切認めません。
(注3)【後期】理学部数学科・基礎化学科の受験科目(理科)の選択は、インターネット出願時に行います。なお、出願書類受理後は受験科目等の変更を一切認めません。

出願にあたっての注意事項

1 提出された書類等の郵送到着確認の問い合わせには一切応じません。
到着確認は、日本郵便Webサイトの郵便追跡サービスを利用してください。(利用の際は、簡易書留郵送時に郵便局で発行される受領証に記載されている「問い合わせ番号」が必要です。)

2 提出された書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

3 提出された書類等が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却はいかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

(1) 検定料の返還請求ができるもの
ア 検定料を払い込んだが、出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
ウ 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書が提出された場合
エ 出願後、個別試験受験要件となる大学入学共通テストの科目(17～48頁参照)を受験しなかったことが明らかになった場合(この場合は13,000円のみを返還する。)

※出願時に成績開示手数料を納付された方については、当該手数料も併せて返還します。

(2) 返還請求の方法
本学ホームページの入試情報ページ(「入試情報」→「入試に関するその他の情報はこちら」→「検定料等の返還について」)より返還請求書をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ下記送付先へ、必要に応じて簡易書留等到着が確認できる方法で速やかに送付してください。

【返還請求書】https://www.saitama-u.ac.jp/media/henkanseikyu.pdf

送付先 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学財務部経理課出納担当
(返還は、返還請求書到着後2ヶ月程度かかる場合があります。)

4 インターネット出願で、入力内容の間違いに気づいた場合
■入学検定料を支払う前
再度マイページ画面の「出願手続きを行う」ボタンを押し、出願内容登録からやり直してください。
新たに「受付番号」が通知されますので、新しい番号のページから入学検定料をお支払いください。
大学へ出願する書類は、必ず再度印刷した書類を提出してください。
(誤って入力した出願内容は、支払期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。)
■入学検定料を支払った後(入学検定料の免除が認められた者で入力完了した者も含みます。)
入学検定料を支払った後に入力誤りに気づいた場合は、やり直しができません。
その場合は、印刷した出願書類の入力誤り部分を二重線(赤)で消して、訂正のうえで郵送してください。
ただし、「前期・後期日程の区分」「希望する学部・学科等」「選択する受験科目等」の訂正には一切応じません。
なお、書類提出後に住所・電話番号・メールアドレスに変更がある場合には、出願した学部の学部係まで連絡してください。

5 提出書類等に虚偽の内容があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

併願校の記載について

本学では、今後の入学試験の方法等の改善の資料とするため、併願校の記載を求めますが、個々人の合否判定の資料には使用しません。

教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース保健体育専修志願者への注意

実技検査は、1から3の領域の中から、合計3種目を受験します。これらの3種目は、インターネット出願時に異なる領域から選ばなければならないので注意してください。なお、出願書類受理後は、種目・内容の変更を一切認めません。

実技検査 領域・種目一覧表

領域	種目・内容
1	100m走
	1500m走
	走り幅跳び
	砲丸投げ
2	バレーボール
	バスケットボール
	サッカー
3	ダンス
	器械運動

10 入試過去問題の活用について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、個別試験において、本学だけでなく「入試過去問題活用宣言」参加校の過去問題を利用する場合があります。

11 合格者の発表

合格者にはインターネット出願サイトのマイページにて「合格通知書」を交付します。必要に応じて交付期間内にダウンロードしてください。なお、掲示による発表は行いません。また、不合格者には通知書等の送付は行いません。
補助手段として、パソコン・携帯電話・スマートフォンによりインターネットで合否結果の照会ができます。利用方法の詳細は、62頁をご覧ください。

※電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

選抜区分	試験日程	合格通知書の交付期間	インターネットによる 合否照会期間
一般選抜	前期日程	令和9年3月6日(土)14:00 ～3月31日(水)23:59	令和9年3月6日(土)14:00 ～3月10日(水)17:00
	後期日程	令和9年3月20日(土)14:00 ～3月31日(水)23:59	令和9年3月20日(土)14:00 ～3月24日(水)17:00

12 入学手続

合格者にはインターネット出願サイトのマイページにて、インターネット入学手続サイトのURLを交付します。インターネット入学手続サイト上の手続を行ったうえで、本学が指定した提出書類等を指定の期間内に郵送又は持参し、入学手続を行ってください。郵送による入学手続期限等を含め詳細については、インターネット入学手続サイトに掲載する資料をご確認ください。

入学手続日(持参)	前期日程	令和9年3月14日(日)～3月15日(月)
	後期日程	令和9年3月26日(金)～3月27日(土)
提出書類	① 埼玉大学受験票 ② 国公立大学入学確認票(共通テスト出願サイトから取得) ③ その他、本学の指定する書類等(合格者に通知します。)	
納付金	入学料　282,000円〔予定額〕	

【注意事項】
・前期日程合格者は令和9年3月15日(月)までに、後期日程合格者は令和9年3月27日(土)までに入学手続を行わない場合は、入学の意思がなく入学を辞退した者として取り扱います。
・前期日程合格者で令和9年3月15日(月)までに入学手続を行った者は、後期日程試験を受験していてもその合格者となりません。
・前期日程合格者で入学を辞退した者は当該学部・学科の追加合格者の対象となりません。
・本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)に入学手続を行うことはできません。
・他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)に入学手続を行った者は、これを取り消して本学に入学手続を行うことはできません。
・追加合格者の入学手続は、該当者への合格通知のときにお知らせします。
・本学が定めた上記の入学手続日以外は、いかなる理由があっても一切受付しません。
・入学料及び授業料は、改定される場合があります。
・入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険料など、若干の諸経費が必要となります。保険金は、本学の教育研究活動中(授業・クラブ活動等の時)に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課(教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む。)・学校行事及びその往復途中で、他人に怪我をさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。
・授業料の予定額は、半期分321,480円(年額642,960円)です。詳細については合格者にお知らせします。
・経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考のうえ、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者にお知らせします。
・入学手続完了後、令和9年3月31日(水)17:00までに入学辞退の意思表示をした者については、入学志願者が納付した学生教育研究災害傷害保険料などの返還に応じますが、納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

13 欠員補充

追加合格

合格者又は入学手続完了者が入学定員に満たない場合は、追加合格による欠員補充を行うことがあります。追加合格となった者に対しては令和9年3月28日(日)以降に通知します。
本学への入学を辞退した者は当該学部・学科の追加合格者の対象となりません。他の国公立大学に合格しなかった者及び合格したが入学を辞退した者のうち、該当者に電話等により通知します。
※電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

欠員補充第2次募集

追加合格によっても募集人員に満たない場合、「欠員補充第2次募集」を実施する場合があります。この募集の出願は、令和9年3月24日(水)の時点でいずれの国公立大学にも合格していない者及び、同時点で国公立大学に合格していたが、この募集の出願時にいずれの国公立大学にも入学手続を行っていない者に限られます。なお、欠員補充第2次募集への出願は、一つの大学・学部に限られます。また、この第2次募集に出願後、他の国公立大学へ入学手続を行った場合は、受験しても入学許可は得られません。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 必要書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。
早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続は「Web方式」になります。
大学入学共通テスト出願サイトのマイページにある「出願内容確認・訂正」から「申込番号」を確認し、控えておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データなど。詳細は学生募集要項参照



STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/saitama-n/**

または、

大学ホームページ ▶ **https://www.saitama-u.ac.jp/**

からアクセス

※出願期間の1週間前から入力・登録可能



STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 > を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



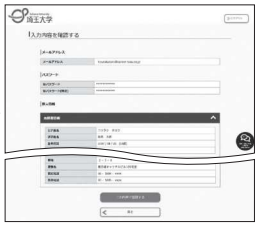
⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



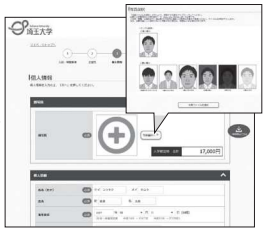
①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択
※続いて、入学検定料免除申請の有無、経歴の入力があります。



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報（氏名・住所等）の
入力



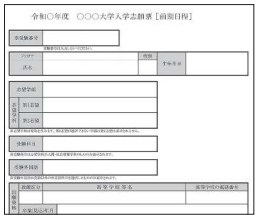
⑥出願内容の確認及び登録
大学入試センターへの連係情報の入力
※入力に必要な情報は大学入試センターの
「大学入学共通テスト出願システム」のマイページから確認してください。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※**[STEP5:入学検定料の支払い]を終えた後に出力可能となります。**

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ（13桁）														

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ（11桁）											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ（11桁）											

確認番号 メモ（6桁）						

収納機関番号 （5桁）	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

インターネットで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
ヤマザキデイリーストアー
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINISTOP
マルチコピー機
あなたと、コンビに、FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン

店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える
レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー

店頭レジ
レジで「オンライン決済」と伝える
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

ローソン ミニストップ

Loppi
「各種番号をお持ちの方」を選択
「お客様番号（11桁）」入力
「マルチペイメントサービス」を選択
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

ファミリーマート

マルチコピー機
「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

セイコーマート

店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
レジで検定料を現金で支払う※
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM

ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号**「58021」**を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

必要書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて郵便局窓口から「**簡易書留速達郵便**」で郵送してください。※出願期間内必着です。

必要書類

志願票

志願票

＋

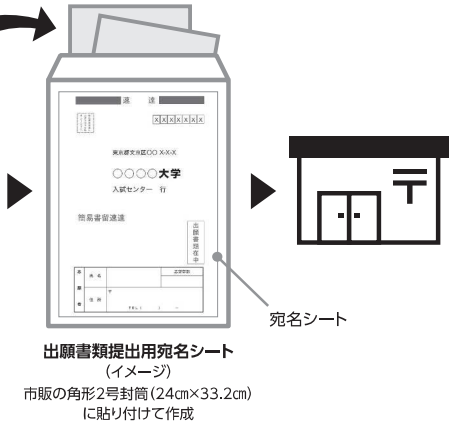
調査書

※開封無効

＋

●**音楽実技検査に関する調書**
●**スポーツ活動に関する調書**
など

※対象者のみ



出願書類提出用宛名シート
（イメージ）
市販の角形2号封筒（24㎝×33.2㎝）
に貼り付けて作成

送付先　〒338-8570　埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学入試課　行

■出願書類
詳細は本学HPで公表している学生募集要項で確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「出願書類」の印刷方法



お支払いが正常に完了すると 出願書類(印刷) のボタンが表示されるので、クリックして志願票・宛名シート等を出力してください。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願期間最終日の出願登録、入学検定料の支払は、17時（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）までとなりますが、必要書類の郵送は各募集要項で定められた期間内に必ず到着するよう、ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

＊出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

本学で出願を確認後、各入試毎に**出願期間受付終了後から試験前日までに**一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください（※**郵送はいたしません**）。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**してください。



15 受験票・受験案内のダウンロード

■ 受験票・受験案内配信予定日

・ 一般選抜（前期日程・後期日程）　令和9年2月17日（水）

受験票・受験案内のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票・受験案内ダウンロード通知メール」を送信します。通知メール受信後、受験票をダウンロードして印刷してください。受験案内は受験票と一緒にダウンロードされます。試験に関する諸注意事項は受験案内に記載しますので、必ず記載内容を確認してください。

なお、メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、同日以降に受験票のダウンロードができます。下記【STEP2】【STEP3】を参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。

上記の日以降に受験票のダウンロードができない場合、又はダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合は、 すみやかに学務部入試課へ連絡してください。（出願書類の郵送により出願が完了していない場合は受験票がダウンロードできず、受験もできません。）

【連絡先】 埼玉大学学務部入試課　 TEL 048-858-3036

【STEP1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票・受験案内ダウンロード通知メールを送信します。

【埼玉大学】出願サービス 受験票・受験案内印刷可能メール　（例）

◆＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

【e-apply インターネット申込受付サイト】
埼玉大学 出願サービス 受験票・受験案内印刷可能のご案内

◆＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。
受験票・受験案内の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■受付番号
235617077063
※受験番号ではありません。

■以下の URL から登録内容を必ず確認の上、受験票をカラー印刷してください。
https://e-apply.jp/ds/saitama-n/public/login

■受験案内は必ず内容を確認してください。

■注意
○試験当日は、印刷をした受験票を持参してください。
（※工学部総合型選抜については、システムの都合により、
第1次選考（書類選考）が行われる前に、受験票印刷が可能になります。）
○スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。
○受験票が印刷できない場合は、速やかに募集要項に記載されている問い合わせ先に
連絡をしてください。
○本メールは入試が終了するまで大切に保管をしてください。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承下さい。
問い合わせについては、募集要項に記載されている問い合わせ先に連絡願います。
当メールに心当たりが無い場合は、誠に恐れ入りますが破棄していただきますよう、
よろしくお願いします。
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【STEP2】 受験票・受験案内ダウンロード通知メールを受信後、マイページ画面にログインします。
マイページ画面にログインするには、マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。





【STEP3】 ログイン後、受験票(PDF)をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。



※「埼玉大学受験票」は、受験時のほか、入学手続の際に必要となりますので、大切に保管してください。
また、個別試験を課さない募集単位に出願している場合も、入学手続等で必要となりますので、必ず印刷して保管してください。

16　合否結果の照会について

■　インターネットによる合否結果照会

1. URLの入力

URL: https://www.gouhi.com/saitama-u/

※バーコードリーダー対応携帯電話をお持ちの方は、右のQRコードを読み取り、表示されたURLをクリックしてインターネットに接続してください。

2. 操作手順



Ⅳ 帰国生徒選抜

1 出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国において最終の学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、かつ、次のいずれかに該当する者とします。

1 外国において、学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を**令和7(2025)年4月1日から令和9(2027)年3月31日まで**の間に修了した者及び修了する見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(学校教育法施行規則第150条第1号)

2 外国において次の資格のいずれかを令和7(2025)年から令和9(2027)年に取得した者

(1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
(2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
(3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
(4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(GCEAレベル)資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(国際Aレベル)資格
(5) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格

3 国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS)から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、高等学校に対応する課程で2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程を、令和7(2025)年4月1日から令和9(2027)年3月31日までの間に修了した者及び修了する見込みの者

[注1] 上記1の「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。

ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に令和7(2025)年又は令和8(2026)年に合格した者で、18歳に達した者及び令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者(昭和56年文部省告示第153号第1号)

イ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものである等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を令和7(2025)年4月1日から令和9(2027)年3月31日までの間に修了した者及び修了する見込みの者(昭和56年文部省告示第153号第3号)

[注2] 外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなされません。

[注3] インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の外国の教育機関出身者は、出願が認められない場合がありますので、必ず出願前(できるだけ早い時期)に、入試課までお問い合わせください。

2 選抜方法

選抜方法・選抜日程

大学入学共通テストを免除し、特別選抜履歴等記入シート、成績証明書等[日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)に在籍したことのある者は当該校の校長が作成した成績証明書も提出すること。]、学力検査及び面接によります。

学部・学科		募集人員	学力検査 (一般選抜前期と同一試験)	面接	選抜日程
教養学部	教養学科	若干名	英語[英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ] 配点:200	○ 配点:200	令和9年2月25日(木) 英語 10:00～11:30 面接 13:00～
工学部	機械工学・システムデザイン学科 電気電子物理工学科 情報工学科 応用化学科 環境社会デザイン学科	若干名	数学[数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)] 配点:100	○ 面接は得点化しないで「合・否」の判定を行います。	令和9年2月26日(金) 数学 10:00～12:00 面接 13:00～

面接の形式及び採点・評価基準

学部・学科		面接形式	採点・評価基準
教養学部	教養学科	個人面接	大学教育に必要な日本語能力、勉学意欲(志望分野への適性を含む。)だけでなく、海外生活体験で修得したものを積極的に評価します。
工学部	機械工学・システムデザイン学科 電気電子物理工学科 情報工学科 応用化学科 環境社会デザイン学科	個人面接	理解力、論理的思考力、主体性、表現力、及び一般的学力(高等学校卒業レベル)・語学力を評価します。 志望の理由について、明確な論旨で説明できるかどうかで勉学に対する意欲を評価し、問題解決能力や新しい考え方を発想する能力などを多面的に評価します。

(注1)個人面接を基本としますが、志願者数により集団面接とすることがあります。
(注2)面接は複数の面接員で実施します。なお、グループディスカッションは行いません。
(注3)面接は日本語で行います。

合否判定基準等

教養学部	あらかじめ決められた配点に基づき、学力検査及び面接により合否を決定します。提出された資料は面接の際に活用し、総合的な判断に用います。
工学部	あらかじめ決められた配点により、学力検査の成績に基づいて順位を付けて合否を決定しますが、面接が一定の評価基準に達しない者は、不合格とします。提出された資料は面接の際に活用し、総合的な判断に用います。

3 出願手続

出願方法	66頁「6 インターネット出願について」により、手続きを行ってください。インターネットによる出願登録後、入学検定料を支払い、提出書類を郵送することにより、出願手続が完了します。	
出願期間	**令和9年1月18日(月)～1月25日(月)** 期間内郵送必着とします(※大学持参不可)。 インターネット出願の登録と入学検定料の納入は、1月11日(月)から可能です。 上記出願期間中に、下記提出書類が本学に到着するよう、簡易書留速達郵便で発送してください。 (ただし、出願期間を過ぎて出願書類が到着した場合は、1月23日(土)までの発信局消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。)	
提出書類等	入学志願票	1 志願者登録 インターネット出願サイト(https://e-apply.jp/ds/saitama-n/)又は本学ホームページからアクセスし、志願者登録を行ってください。顔写真は、出願前3ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影し、加工を施していない鮮明な写真をアップロードしてください。 2 入学検定料の支払い 志願者登録終了後、入学検定料をお支払いください。入学検定料は、クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、ペイジー対応銀行ATMのいずれかで支払うことができます。 **入学検定料 17,000円** ※検定料の免除については、90頁を参照してください。 なお、入試成績の開示を希望する場合は、別途300円の手数料が必要です。(90頁参照) 3 出願書類の印刷と郵送 入学志願票、出願書類提出用封筒宛名をダウンロードし、カラー印刷してください。出願書類提出用封筒(市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm))は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。
	特別選抜履歴等記入シート (帰国生徒選抜用)	所定の様式に必要事項を記入してください。【本学ホームページ掲載の様式を利用】
	卒業(修了)証明書又は同見込証明書	「出願資格の1」に該当する者のみ提出してください。
	成績証明書等	・「出願資格の1」に該当する者については、高等学校3年間の成績証明書を提出してください。なお、令和9(2027)年3月31日までに修了見込みの者は、出願時点での成績が記載された証明書を提出してください。また、日本国の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)に在学したことのある者は、当該校の校長が作成し厳封した所定の成績証明書も提出してください。 ・「出願資格の2(1)」に該当する者については、国際バカロレア資格証の写し及び最終試験の成績評価証明書を提出してください。 ・「出願資格の2(2)」に該当する者については、一般的大学入学資格証書を提出してください。 ・「出願資格の2(3)」に該当する者については、バカロレア資格証書の写し及びバカロレア資格試験成績証明書を提出してください。 ・「出願資格の2(4)」に該当する者については、成績評価証明書を提出してください。 ・「出願資格の2(5)」に該当する者については、ヨーロピアン・バカロレア最終試験証明書を提出してください。 ・「出願資格の3」に該当する者については、当該教育施設の長が発行する修了(見込)証明書、成績証明書、及び当該教育施設が国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けていることが確認できる書類を提出してください。
	在留カードの写し等(外国籍の者)	外国籍の者は、在留カードの両面の写し又は国籍及び在留資格を確認できるものを提出してください。
	証明書等の翻訳文	上記証明書等のうち、外国語により作成されているものは、日本語の訳文を必ず添付してください。(志願者本人が翻訳したものでよく、この場合は厳封不要とします。)
書類提出先	〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学入試課	

出願にあたっての注意事項

1 提出された書類等の郵送到着確認の問い合わせには一切応じません。
到着確認は、日本郵便Webサイトの郵便追跡サービスを利用してください。(利用の際は、簡易書留郵送時に郵便局で発行される受領証に記載されている「問い合わせ番号」が必要です。)

2 提出された書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

3 提出された書類等が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却はいかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

(1) 検定料の返還請求ができるもの
ア 検定料を払い込んだが、出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
ウ 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書が提出された場合

※出願時に成績開示手数料を納付された方については、当該手数料も併せて返還します。

（2） 返還請求の方法
本学ホームページの入試情報ページ(「入試情報」→「入試に関するその他の情報はこちら」→「検定料等の返還について」)より返還請求書をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ下記送付先へ、必要に応じて簡易書留等到着が確認できる方法で速やかに送付してください。

【返還請求書】https://www.saitama-u.ac.jp/media/henkanseikyu.pdf

送付先 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学財務部経理課出納担当
（返還は、返還請求書到着後2ヶ月程度かかる場合があります。）

4 インターネット出願で、入力内容の間違いに気づいた場合
■入学検定料を支払う前
再度マイページ画面の「出願手続きを行う」ボタンを押し、出願内容登録からやり直してください。
新たに「受付番号」が通知されますので、新しい番号のページから入学検定料をお支払いください。
大学へ出願する書類は、必ず再度印刷した書類を提出してください。
（誤って入力した出願内容は、支払期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。）
■入学検定料を支払った後（入学検定料の免除が認められた者で入力完了した者も含みます。）
入学検定料を支払った後に入力誤りに気づいた場合は、やり直しができません。
その場合は、印刷した出願書類の入力誤り部分を二重線（赤）で消して、訂正のうえで郵送してください。
ただし、「希望する学部・学科等」の訂正には一切応じません。
なお、書類提出後に住所・電話番号・メールアドレスに変更がある場合には、出願した学部の学部係まで連絡してください。

5 提出書類等に虚偽の内容があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

4 合格者の発表

合格者にはインターネット出願サイトのマイページにて「合格通知書」を交付します。必要に応じて交付期間内にダウンロードしてください。なお、掲示による発表は行いません。また、不合格者には通知書等の送付は行いません。

補助手段として、パソコン・携帯電話・スマートフォンによりインターネットで合否結果の照会ができます。利用方法の詳細は、72頁をご覧ください。

※電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

選抜区分	学部	合格通知書の交付期間	インターネットによる合否照会期間
帰国生徒選抜	教養学部	令和9年3月6日(土)14:00 ～3月31日(水)23:59	令和9年3月6日(土)14:00 ～3月10日(水)17:00
	工学部		

5 入学手続

合格者にはインターネット出願サイトのマイページにて、インターネット入学手続サイトのURLを交付します。インターネット入学手続サイト上の手続を行ったうえで、本学が指定した提出書類等を指定の期間内に郵送又は持参し、入学手続を行ってください。郵送による入学手続期限等を含め詳細については、インターネット入学手続サイトに掲載する資料をご確認ください。

入学手続日(持参)	令和9年3月14日(日)～3月15日(月)
提出書類	① 埼玉大学受験票 ② その他、本学の指定する書類等(合格者に通知します。)
納付金	入学料　282,000円〔予定額〕

【注意事項】
・令和9年3月15日(月)までに入学手続を行わない場合は、入学の意思がなく入学を辞退した者として取り扱います。
・本学が定めた上記の入学手続日以外は、いかなる理由があっても一切受付しません。
・入学料及び授業料は、改定される場合があります。
・入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険料など、若干の諸経費が必要となります。保険金は、本学の教育研究活動中(授業・クラブ活動等の時)に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課(教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む。)・学校行事及びその往復途中で、他人に怪我をさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。
・授業料の予定額は、半期分321,480円(年額642,960円)です。詳細については合格者にお知らせします。
・経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考のうえ、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者にお知らせします。
・入学手続完了後、令和9年3月31日(水)17:00までに入学辞退の意思表示をした者については、入学志願者が納付した学生教育研究災害傷害保険料などの返還に応じますが、納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 必要書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。（スマートフォン、タブレットは非推奨）
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…卒業証明書、成績証明書、写真データなど



STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/saitama-n/**

または、

大学ホームページ ▶ **https://www.saitama-u.ac.jp/**

からアクセス

※出願期間の1週間前から入力・登録可能



STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 > を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



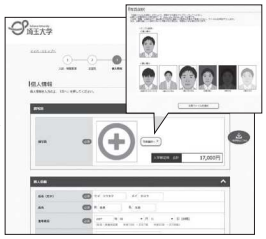
①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択
※続いて、入学検定料免除申請の有無、経歴の入力があります。



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報（氏名・住所等）の
入力



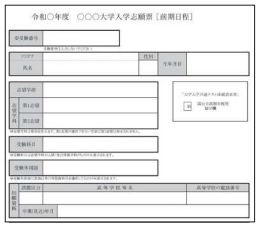
⑥出願内容の確認



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
（イメージ）

※［STEP５：入学検定料の支払い］を終えた後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ（13桁）														

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ（11桁）											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ（11桁）											

確認番号 メモ（6桁）						

収納機関番号 （5桁）	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

インターネットで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
ヤマザキデイリーストアー
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINISTOP
マルチコピー機
あなたと、コンビに、FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン

店頭レジ
↓
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
↓
「払込票番号（13桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー

店頭レジ
↓
レジで「オンライン決済」と伝える
↓
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

ローソン ミニストップ

Loppi
↓
「各種番号をお持ちの方」を選択
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「マルチペイメントサービス」を選択
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
↓
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

ファミリーマート

マルチコピー機
↓
「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
↓
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

セイコーマート

店頭レジ
↓
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
↓
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM

ペイジー対応銀行ATM
↓
「税金・料金払い込み」などを選択
↓
収納機関番号**「58021」**を入力
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
↓
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

必要書類の印刷と郵送

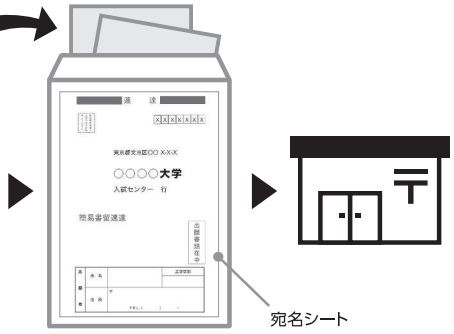
登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて郵便局窓口から「**簡易書留速達郵便**」で郵送してください。※出願期間内必着です。

必要書類

志願票	卒業証明書	成績証明書
志願票	卒業証明書	成績証明書

特別選抜履歴等記入シート	●その他必要書類
	※対象者のみ



出願書類提出用宛名シート
（イメージ）
市販の角形2号封筒（24㎝×33.2㎝）
に貼り付けて作成

送付先　〒338-8570　埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学入試課　行

■出願書類

詳細は本学HPで公表している学生募集要項で確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「出願書類」の印刷方法



お支払いが正常に完了すると 出願書類(印刷) のボタンが表示されるので、クリックして志願票・宛名シート等を出力してください。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願期間最終日の出願登録、入学検定料の支払は、17時（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）までとなりますが、必要書類の郵送は各募集要項で定められた期間内に必ず到着するよう、ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

＊出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

本学で出願を確認後、各入試毎に**出願期間受付終了後から試験前日までに**一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください（※**郵送はいたしません**）。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**してください。





7 受験票・受験案内のダウンロード

■ 受験票・受験案内配信予定日

・ 帰国生徒選抜　令和9年2月8日(月)

受験票・受験案内のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票・受験案内ダウンロード通知メール」を送信します。通知メール受信後、受験票をダウンロードして印刷してください。受験案内は受験票と一緒にダウンロードされます。試験に関する諸注意事項は受験案内に記載しますので、必ず記載内容を確認してください。

なお、メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、同日以降に受験票のダウンロードができます。下記【STEP2】【STEP3】を参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。

上記の日以降に受験票のダウンロードができない場合、又はダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合は、 すみやかに学務部入試課へ連絡してください。(出願書類の郵送により出願が完了していない場合は受験票がダウンロードできず、受験もできません。)

【連絡先】 埼玉大学学務部入試課　TEL 048-858-3036

【STEP1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票・受験案内ダウンロード通知メールを送信します。

【埼玉大学】出願サービス 受験票・受験案内印刷可能メール　(例)

◆＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

【e-apply インターネット申込受付サイト】
埼玉大学 出願サービス 受験票・受験案内印刷可能のご案内

◆＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。
受験票・受験案内の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■受付番号
235617077063
※受験番号ではありません。

■以下の URL から登録内容を必ず確認の上、受験票をカラー印刷してください。
https://e-apply.jp/ds/saitama-n/public/login

■受験案内は必ず内容を確認してください。

■注意
○試験当日は、印刷をした受験票を持参してください。
(※工学部総合型選抜については、システムの都合により、
第1次選考(書類選考)が行われる前に、受験票印刷が可能になります。)
○スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。
○受験票が印刷できない場合は、速やかに募集要項に記載されている問い合わせ先に
連絡をしてください。
○本メールは入試が終了するまで大切に保管をしてください。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承下さい。
問い合わせについては、募集要項に記載されている問い合わせ先に連絡願います。
当メールに心当たりが無い場合は、誠に恐れ入りますが破棄していただきますよう、
よろしくお願いします。
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【STEP2】 受験票・受験案内ダウンロード通知メールを受信後、マイページ画面にログインします。
マイページ画面にログインするには、マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。





【STEP3】 ログイン後、受験票(PDF)をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。



※「埼玉大学受験票」は、受験時のほか、入学手続の際に必要となりますので、大切に保管してください。

8　合否結果の照会について

■　インターネットによる合否結果照会

1. URLの入力

URL: https://www.gouhi.com/saitama-u/

※バーコードリーダー対応携帯電話をお持ちの方は、右のQRコードを読み取り、表示されたURLをクリックしてインターネットに接続してください。

2. 操作手順



Ⅴ 私費外国人留学生選抜

1 募集人員

各学部若干名

2 出願資格

次の1～3のすべてに該当する者とします。

1 日本の国籍を有しない者(日本国永住許可を得ている者を除く。)
(注1)日本の国籍を有しない者であっても、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び令和9(2027)年3月卒業見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には出願できません。
(注2)日本国籍と外国籍の両方を持っている者(二重国籍)は、この選抜に出願できません。

2 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格(留学等)を有する者又は取得できる見込みの者で、次のいずれかに該当する者

(1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9(2027)年3月31日までに修了見込みの者

(2) (1)に準ずる者で文部科学大臣の指定した者

① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。下記において同じ。)に合格した者で、令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者

② 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者(これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。)で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した日本の大学に入学するための準備教育を行う課程又は研修施設の課程等を修了した者及び修了見込みの者(81頁①②参照)

③ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものである等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者及び修了見込みの者(81頁③参照)

④ 日本において、高等学校に対応する外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。)と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者(81頁④参照)

⑤ 日本において、高等学校に対応する外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものを除く。)と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した日本の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者及び修了見込みの者(81頁①⑤参照)

(3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

(4) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

(5) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

(6) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(GCEAレベル)資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(国際Aレベル)資格を有する者

(7) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を有する者

(8) 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者及び令和9(2027)年3月31日までに修了見込みの者

3 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験した者(必要な教科・科目は74～75頁参照)

(注) 教養学部、経済学部、教育学部、理学部(物理学科を除く。)、工学部志願者は、更に以下の条件を満たす必要があります。

① 教養学部:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解)の合計得点が300点以上

② 経済学部:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解)の合計得点が280点以上、総合科目又は理科(3科目のうち2科目選択)と数学(コース1又はコース2)の合計得点が280点以上

③ 教育学部:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解)の合計得点が280点以上

④ 理学部数学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が315点以上、数学(コース2)の得点が140点以上

⑤ 理学部基礎化学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が315点以上、理科(化学と物理又は生物)の合計得点が140点以上、数学(コース2)の得点が120点以上

⑥ 理学部分子生物学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が320点以上、理科(3科目のうち2科目選択)の合計得点が140点以上、数学(コース2)の得点が140点以上

⑦ 理学部生体制御学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が320点以上、理科(生物と物理又は化学)の合計得点が140点以上、数学(コース2)の得点が140点以上

⑧ 工学部機械工学・システムデザイン学科、電気電子物理工学科、情報工学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が320点以上、理科(物理と化学又は生物)の合計得点が140点以上、数学(コース2)の得点が140点以上

⑨ 工学部応用化学科、環境社会デザイン学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が270点以上、理科(学科が指定する2科目)の合計得点が120点以上、数学(コース2)の得点が120点以上

3 選抜方法

選抜方法・選抜日程

大学入学共通テストを免除し、以下に示す方法により選抜します。

学部・学科・専修等			学力検査（一般選抜と同一試験）	小論文	面接	実技	選抜日程 ※日程は全て令和9年	日本留学試験 ※2025.6～2026.11実施分を利用	
								教科・科目	出題言語
教養学部	教養学科		○ 前期	－	○	－	2月25日(木)	日本語・総合科目・数学(コース1)	日本語、英語のどちらでも可
経済学部	経済学科(昼間コース)		－	○	○ 第1次試験(小論文)合格者のみ	－	小論文:2月16日(火) 面接:2月18日(木)	下記の文系、理系のどちらを選択しても可 文系 日本語 総合科目 数学(コース1又はコース2) 理系 日本語 理科(3科目のうち2科目選択) 数学(コース1又はコース2)	日本語のみ
教育学部	学校教育教員養成課程	学校教育コース	教育学専修	○ 前期	－	○ 教育と社会に関する口頭試問及び、日本語文献を読む力に関する口頭試問を含みます	－	面接:2月24日(水) 学力検査:2月25日(木)	
			臨床教育実践学専修	○ 前期	－	○	－	面接:2月24日(水) 学力検査:2月25日(木)	
			心理発達支援専修	○ 前期	－	○	－	面接:2月24日(水) 学力検査:2月25日(木)	
			乳幼児教育専修	○ 前期	－	○	－	面接:2月24日(水) 学力検査:2月25日(木)	
			特別支援教育専修	○ 前期	－	○	－	面接:2月24日(水) 学力検査:2月25日(木)	
		教科教育コース	国語専修	○ 前期	－	○ 国語に関する口頭試問を含みます	－	面接:2月24日(水) 学力検査:2月25日(木)	
			社会専修	○ 前期	－	○	－	面接:2月24日(水) 学力検査:2月25日(木)	
			算数・数学専修	○ 前期	－	○ 数学に関する口頭試問を含みます	－	面接:2月24日(水) 学力検査:2月25日(木)	
			理科専修	○ 前期	－	○ 理科に関する口頭試問を含みます	－	面接:2月24日(水) 学力検査:2月25日(木)	
			音楽専修	－	－	○ 音楽・音楽教育に関する口頭試問を含みます	○ 49頁参照	面接:2月24日(水) 実技:2月26日(金)	
			図画工作・美術専修	－	－	○	○ 50頁参照	面接:2月24日(水) 実技:2月26日(金)	
			技術・情報専修	－	－	○ 技術及び情報に関する口頭試問を含みます	－	2月24日(水)	

学部・学科・専修等				学力検査（一般選抜と同一試験）	小論文	面接	実技	選抜日程 ※日程は全て令和9年	日本留学試験 ※2025.6～2026.11実施分を利用	
									教科・科目	出題言語
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育コース	家庭科専修	○ 前期	－	○ 家庭科に関する口頭試問を含みます	－	面接：2月24日（水） 学力検査：2月25日（木）	下記の文系、理系のどちらを選択しても可 文系 日本語 総合科目 数学（コース1又はコース2） 理系 日本語 理科（3科目のうち2科目選択） 数学（コース1又はコース2）	日本語のみ
			保健体育専修	－	－	○	○ 50頁 参照	面接：2月24日（水） 実技：2月26日（金）		
			英語専修	○ 前期	－	○ 英語に関する口頭試問を含みます	－	面接：2月24日（水） 学力検査：2月25日（木）		
理学部			数学科	○ 後期	－	○	－	学力検査：3月12日（金） 面接：3月13日（土）	日本語 理科（3科目のうち2科目選択） 数学（コース2）	日本語のみ
			物理学科	○ 後期	－	○	－	学力検査：3月12日（金） 面接：3月13日（土）	日本語 理科〔（物理）と（化学・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	
			基礎化学科	○ 後期	－	○	－	学力検査：3月12日（金） 面接：3月13日（土）	日本語 理科〔（化学）と（物理・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	
			分子生物学科	○ 前期	－	○	－	学力検査：2月26日（金） 面接：2月27日（土）	日本語 理科（3科目のうち2科目選択） 数学（コース2）	
			生体制御学科	－	－	○ 生物学に関する口頭試問を含みます	－	面接：3月13日（土）	日本語 理科〔（生物）と（物理・化学から1）の計2〕 数学（コース2）	
工学部			機械工学・システムデザイン学科	－	－	○	－	2月26日（金）	日本語 理科〔（物理）と（化学・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	
			電気電子物理工学科	○ 前期	－	○	－	2月26日（金）	日本語 理科〔（物理）と（化学・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	
			情報工学科	○ 前期	－	○	－	2月26日（金）	日本語 理科〔（物理）と（化学・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	
			応用化学科	－	－	○	－	2月26日（金）	日本語 理科〔（物理）と（化学）の計2〕 数学（コース2）	
			環境社会デザイン学科	○ 前期	－	○	－	2月26日（金）	日本語 理科〔（物理）と（化学・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	

（注1） 学力検査は一般選抜と同一の試験です。欄内の「前期」は前期日程、「後期」は後期日程を表します。試験科目等の詳細は、一般選抜の頁を参照してください。

（注2） 面接は日本語で行います。

（注3） 経済学部の小論文試験は、「課題を与え、思考力、理解力、日本語能力をみる」という出題意図で実施します。

（注4） 経済学部の第2次試験（面接）は、第1次試験（小論文）合格者に対して行います。 ※第1次試験の合格発表：令和9年2月17日（水）14:00

（注5） 工学部学力検査：数学［数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）］

配点

学部・学科・専修等			学力検査（一般選抜と同一試験）	小論文	面接	実技	日本留学試験			合計
							日本語	総合科目又は理科	数学	
教養学部		教養学科	400	−	200	−	450(注3)	200	200	1450
経済学部		経済学科(昼間コース)	−	400	400	−	800(注4)	400(注6)	400(注7)	2400
教育学部	学校教育教員養成課程	学校教育コース 教育学専修	500	−	(注1)	−	450(注3)	200	200	1350
		学校教育コース 臨床教育実践学専修	500	−	(注1)	−	450(注3)	200	200	1350
		学校教育コース 心理発達支援専修	500	−	(注1)	−	450(注3)	200	200	1350
		学校教育コース 乳幼児教育専修	500	−	(注1)	−	450(注3)	200	200	1350
		学校教育コース 特別支援教育専修	500	−	(注1)	−	450(注3)	200	200	1350
		教科教育コース 国語専修	500	−	(注1)	−	450(注3)	200	200	1350
		教科教育コース 社会専修	500	−	(注1)	−	450(注3)	200	200	1350
		教科教育コース 算数・数学専修	500	−	(注1)	−	450(注3)	200	200	1350
		教科教育コース 理科専修	500	−	(注1)	−	450(注3)	200	200	1350
		教科教育コース 音楽専修	−	−	(注1)	500	450(注3)	200	200	1350
		教科教育コース 図画工作・美術専修	−	−	(注1)	500	450(注3)	200	200	1350
		教科教育コース 技術・情報専修	−	−	100	−	450(注3)	200	200	950
		教科教育コース 家庭科専修	500	−	(注1)	−	450(注3)	200	200	1350
		教科教育コース 保健体育専修	−	−	200	450	450(注3)	200	200	1500
		教科教育コース 英語専修	500	−	200	−	450(注3)	100(注8)	100(注9)	1350
理学部		数学科	1050	−	(注2)	−	(注10)	(注10)	(注10)	1050
		物理学科	800	−	(注2)	−	(注10)	(注10)	(注10)	800
		基礎化学科	1600	−	(注2)	−	(注10)	(注10)	(注10)	1600
		分子生物学科	400	−	(注2)	−	(注10)	(注10)	(注10)	400
		生体制御学科	−	−	100	−	(注10)	(注10)	(注10)	100
工学部		機械工学・システムデザイン学科	−	−	(注2)	−	(注10)	200	200	400
		電気電子物理工学科	100	−	(注2)	−	(注10)	200	200	500
		情報工学科	300	−	(注2)	−	(注10)	200	200	700
		応用化学科	−	−	(注2)	−	450(注3)	200	200	850
		環境社会デザイン学科	200	−	(注2)	−	225(注5)	200	200	825

(注1) 面接は得点化せず、「可・不可」の判定を行います。
(注2) 面接は得点化せず、「合・否」の判定を行います。
(注3) 日本語の読解、聴解・聴読解の合計400点に記述の50点を加算します。
(注4) 日本語の読解、聴解・聴読解の合計点を2倍にします。
(注5) 日本語の読解、聴解・聴読解、記述の合計点を0.5倍にします。
(注6) 総合科目又は理科2科目の合計点を2倍にします。
(注7) 数学の得点を2倍にします。
(注8) 総合科目又は理科の得点を0.5倍にします。
(注9) 数学の得点を0.5倍にします。
(注10) 日本留学試験の受験は課しますが、配点はしません。

面接の形式及び採点・評価基準				
学部・学科・専修等			面接形式	採点・評価基準
教養学部		教養学科	個人面接	日本語の文章を受験者に音読してもらうほか、面接員と受験者の質疑応答を行い、大学教育に必要な日本語能力(音読力、読解力、コミュニケーション能力)、勉学意欲(志望分野への適性を含む。)をみます。
経済学部		経済学科(昼間コース)	集団面接	本学部への志望の動機・学びたい学問・海外で学習した内容等に関する質疑を行い、本学部で学習する意欲や可能性を総合的に判断します。
教育学部	学校教育教員養成課程	学校教育コース	教育学専修	個人面接	志望動機、教育学への関心及び一般的知識、及び日本語能力を総合的に評価します。
			臨床教育実践学専修		勉学意欲、日本語による理解能力、コミュニケーション能力及び論文・レポート作成能力。
			心理発達支援専修		勉学意欲、日本語による理解能力、コミュニケーション能力及び論文・レポート作成能力。
			乳幼児教育専修		志望動機、大学生活への構想、日本語の読解力と表現力をみます。
			特別支援教育専修		志望動機、日本語でのコミュニケーション能力。
		教科教育コース	国語専修		国語及び国語教育への関心、将来教育にかかわる仕事をする意欲、教育実習等に十分対応しうる日本語能力があるかどうかという観点から採点・評価します。
			社会専修		意欲、表現力をみます。志望の動機が明確かどうか、学習意欲が高いかどうか、日本語コミュニケーション能力があるかどうかという観点から採点・評価します。
			算数・数学専修		志望の理由等が明確であること、修業の意志が志望分野の内容と矛盾していないこと、日本語能力があるかどうか等を総合的に判断して評価します。
			理科専修		理解力、意欲、物のとらえ方、日本語会話力、志望の理由、学業成績、就学状況など。
			音楽専修		入学後の授業を受ける上で支障のない日本語能力、及び音楽的知識を評価します。
			図画工作・美術専修		教育への関心と意欲、芸術及び創造への関心と意欲を総合的に評価します。
			技術・情報専修		ものづくりと情報及び技術についての関心や経験、教職への意欲、思考力、コミュニケーション能力を総合的に評価します。
			家庭科専修		家庭科及び家庭科教育への関心、意欲、理解力、考察力、表現力をみます。
			保健体育専修		口頭による質問等により、保健体育・スポーツに関する意欲、関心、知識、理解を総合的に評価します。また、日本語能力をみます。
			英語専修		日本語及び英語の文章について、音読・要約・質疑応答等を行い、日本語と英語の理解力・運用力をみるとともに、志望動機・勉学意欲・教職への意識等を総合的に評価します。
理学部				個人面接	一般的学力(高等学校卒業レベル)、日本語能力、学修に対する意欲・好奇心・主体性、表現力、コミュニケーション能力、理解力、論理的思考力をみます。
工学部				個人面接 志願者数により集団面接(4～6人)とする学科があります。	理解力、論理的思考力、主体性、表現力、及び一般的学力(高等学校卒業レベル)・語学力を評価します。 志望の理由について、明確な論旨で説明できるかどうかで勉学に対する意欲を評価し、問題解決能力や、新しい考え方を発想する能力などを多面的に評価します。

小論文の出題意図及び採点・評価基準			
学部・学科		出題意図	採点・評価基準
経済学部	経済学科（昼間コース）	課題を与え、思考力、理解力、日本語能力をみます。	読解力、論理構成力、日本語能力を総合的に評価します。

合否判定基準		
学部・学科		合否判定基準
教 養 学 部		あらかじめ決められた配点に基づき、学力検査、「日本留学試験」及び面接の総合点により合否を決定します。提出された資料は面接の際に活用し、総合的な判断に用います。
経 済 学 部		あらかじめ決められた配点により、小論文、面接及び「日本留学試験」の成績の総合点順に合否を決定します。また、成績証明書は選抜方法の基礎資料とします。
教 育 学 部		あらかじめ決められた配点に基づいた、学力検査、実技検査、面接（技術・情報専修、保健体育専修、英語専修）の成績、「日本留学試験」の成績を総合して合否を決定します。なお、面接の判定で「不可」の場合は不合格とします。 音楽専修及び図画工作・美術専修において、実技検査の満点（500点）の60%（300点）に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。 出身学校等の成績は、選抜の基礎資料とします。
理 学 部	数学科 物理学科 基礎化学科 分子生物学科	あらかじめ決められた配点に基づき、学力検査の得点の総合点順に順位付けし合否を決定します。なお、「日本留学試験」の成績等の提出された書類は基礎資料とします。また、面接の判定で「否」の場合は、不合格とします。
	生体制御学科	あらかじめ決められた配点に基づき合否を決定します。なお、「日本留学試験」の成績等の提出された書類は基礎資料とします。
工 学 部	機械工学・システムデザイン学科 応用化学科	あらかじめ決められた配点により、「日本留学試験」の成績に基づいて順位付けし合否を判定しますが、面接が一定の評価基準に満たない者は、不合格とします。提出された資料は面接の際に活用し、総合的な判断に用います。
	電気電子物理工学科 情報工学科 環境社会デザイン学科	あらかじめ決められた配点により、「日本留学試験」及び学力検査の成績に基づいて順位付けし合否を判定しますが、面接が一定の評価基準に満たない者は、不合格とします。提出された資料は面接の際に活用し、総合的な判断に用います。

4 出願手続

<table>
<tr><td>出願方法</td><td colspan="2">82頁「8 インターネット出願について」により、手続きを行ってください。インターネットによる出願登録後、入学検定料を支払い、提出書類を郵送することにより、出願手続が完了します。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="2">令和9年1月18日(月)～1月25日(月) 期間内郵送必着とします(※大学持参不可)。
インターネット出願の登録と入学検定料の納入は、1月11日(月)から可能です。
上記出願期間中に、下記提出書類が本学に到着するよう、簡易書留速達郵便で発送してください。
(ただし、出願期間を過ぎて出願書類が到着した場合は、1月23日(土)までの発信局消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。)</td></tr>
<tr><td rowspan="8">提出書類等</td><td>入学志願票</td><td>1 志願者登録
インターネット出願サイト(https://e-apply.jp/ds/saitama-n/)又は本学ホームページからアクセスし、志願者登録を行ってください。顔写真は、出願前3ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影し、加工を施していない鮮明な写真をアップロードしてください。
2 入学検定料の支払い
志願者登録終了後、入学検定料をお支払いください。入学検定料は、クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、ペイジー対応銀行ATMのいずれかで支払うことができます。
入学検定料 17,000円 ※検定料の免除については、90頁を参照してください。
なお、入試成績の開示を希望する場合は、別途300円の手数料が必要です。(90頁参照)
3 出願書類の印刷と郵送
入学志願票、出願書類提出用封筒宛名をダウンロードし、カラー印刷してください。出願書類提出用封筒(市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm))は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。</td></tr>
<tr><td>日本留学試験成績通知書の写し又は成績確認書</td><td>複数回受験した場合は1通のみ提出し、2通以上提出しないでください。</td></tr>
<tr><td>修了証明書及び成績証明書等</td><td>次頁「修了証明書及び成績証明書等」参照、オリジナル又はその写しを大使館等公的機関が証明したものを提出してください。
(オリジナルの写しを提出する場合には、大使館等公的機関の証明がないものは受け付けられません。)</td></tr>
<tr><td>特別選抜履歴等記入シート
(私費外国人留学生選抜用)</td><td>所定の様式に必要事項を記入してください。【本学ホームページ掲載の様式を利用】</td></tr>
<tr><td>在留カードの写し又は住民票等</td><td>出願時に日本国内に在住している者は、在留カードの写し(表裏の両面をコピーしたもの)又は住民票(在留資格及び在留期間の明記されたもの)を提出してください。
なお、出願時に日本国内に在住していない者等、出願時に在留カードの写し又は住民票を提出できない者は、パスポートの写しを提出してください。</td></tr>
<tr><td>音楽実技検査に関する調書</td><td>教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース音楽専修志願者のみ提出してください。
【調書様式は、本学ホームページ掲載のものを利用】
なお、必要に応じて楽譜を提出すること(49頁参照)。</td></tr>
<tr><td>スポーツ活動に関する調書</td><td>教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース保健体育専修志願者のみ提出してください。
【調書様式は、本学ホームページ掲載のものを利用】</td></tr>
<tr><td>証明書等の翻訳文</td><td>上記証明書等のうち、外国語により作成されているものは、日本語の訳文を必ず添付してください。(志願者本人が翻訳したものでよく、この場合は厳封不要とします。)</td></tr>
<tr><td>書類提出先</td><td colspan="2">〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学入試課</td></tr>
</table>

(注1)教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース理科専修の受験科目(理科)選択は、インターネット出願時に行います。なお、出願書類受理後は受験科目等の変更を一切認めません。

(注2)理学部数学科・基礎化学科の受験科目(理科)の選択は、インターネット出願時に行います。なお、出願書類受理後は受験科目等の変更を一切認めません。

出願にあたっての注意事項

1 提出された書類等の郵送到着確認の問い合わせには一切応じません。
到着確認は、日本郵便Webサイトの郵便追跡サービスを利用してください。(利用の際は、簡易書留郵送時に郵便局で発行される受領証に記載されている「問い合わせ番号」が必要です。)

2 提出された書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

3 提出された書類等が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却はいかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

(1) 検定料の返還請求ができるもの
ア 検定料を払い込んだが、出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
ウ 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書が提出された場合

※出願時に成績開示手数料を納付された方については、当該手数料も併せて返還します。

（2） 返還請求の方法
本学ホームページの入試情報ページ(「入試情報」→「入試に関するその他の情報はこちら」→「検定料等の返還について」)より返還請求書をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ下記送付先へ、必要に応じて簡易書留等到着が確認できる方法で速やかに送付してください。

【返還請求書】https://www.saitama-u.ac.jp/media/henkanseikyu.pdf

送付先　〒338-8570　埼玉県さいたま市桜区下大久保255　埼玉大学財務部経理課出納担当
（返還は、返還請求書到着後2ヶ月程度かかる場合があります。）

4 インターネット出願で、入力内容の間違いに気づいた場合
■入学検定料を支払う前
再度マイページ画面の「出願手続きを行う」ボタンを押し、出願内容登録からやり直してください。
新たに「受付番号」が通知されますので、新しい番号のページから入学検定料をお支払いください。
大学へ出願する書類は、必ず再度印刷した書類を提出してください。
（誤って入力した出願内容は、支払期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。）
■入学検定料を支払った後（入学検定料の免除が認められた者で入力完了した者も含みます。）
入学検定料を支払った後に入力誤りに気づいた場合は、やり直しができません。
その場合は、印刷した出願書類の入力誤り部分を二重線（赤）で消して、訂正のうえで郵送してください。
ただし、「希望する学部・学科等」「選択する受験科目等」の訂正には一切応じません。
なお、書類提出後に住所・電話番号・メールアドレスに変更がある場合には、出願した学部の学部係まで連絡してください。

5 提出書類等に虚偽の内容があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

6 外国人には在留カード（持っていない者はパスポート）の携帯義務がありますので、試験当日も携帯してください。必要に応じて係員が提示を求めます。

7 本学では私費外国人留学生選抜受験予定者に対する入学試験にかかる出入国・渡日等サポート業務は行っておりません。

8 入学試験当日に渡日不可能等で受験ができない場合でも、検定料の返還は行いません。

修了証明書及び成績証明書等

出願資格に該当する番号			提出書類
2	(1)		最終学校（外国における日本の高等学校に対応する）の修了（見込）証明書及び成績証明書 ※令和9（2027）年3月31日までに修了見込みの者は、修了見込証明書及び出願時点での成績が記載された成績証明書を提出してください。
	(2)	①	合格証明書及び成績証明書
		②	①外国において高等学校に対応する学校の修了証明書（認定試験合格者は合格証明書）及び成績証明書 ②日本の大学に入学するための準備教育を行う課程の修了（見込）証明書及び成績証明書
		③	外国において高等学校に対応する学校の修了（見込）証明書及び成績証明書
		④	外国において高等学校に対応する学校の修了（見込）証明書及び成績証明書
		⑤	①外国において高等学校に対応する学校の修了証明書及び成績証明書 ②日本の大学に入学するための準備教育を行う課程の修了（見込）証明書及び成績証明書
	(3)		国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し 及び最終試験の成績評価証明書
	(4)		アビトゥア資格取得者に授与される一般的大学入学資格証明書の写し （Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）
	(5)		バカロレア資格証書（Diplôme du Baccalauréat de I'Enseignement du Second Degré）の写し 及びバカロレア資格試験成績証明書
	(6)		ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーションの成績評価証明書
	(7)		ヨーロピアン・バカロレア最終試験証明書
	(8)		当該教育施設の長が発行する修了（見込）証明書、成績証明書及び当該教育施設が国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けていることが確認できる書類

5 試験当日必ず持参するもの

・ 本学受験票
・ 日本留学試験受験票（コピーは不可）
なお、受験票は、出願の際提出した「成績通知書の写し」又は「成績確認書」と同一の受験番号のものを持参してください。

6 合格者の発表

合格者にはインターネット出願サイトのマイページにて「合格通知書」を交付します。必要に応じて交付期間内にダウンロードしてください。なお、掲示による発表は行いません。また、不合格者には通知書等の送付は行いません。
補助手段として、パソコン・携帯電話・スマートフォンによりインターネットで合否結果の照会ができます。利用方法の詳細は、88頁をご覧ください。

※電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

選抜区分	学部	合格通知書の交付期間	インターネットによる 合否照会期間
私費外国人留学生選抜	教養学部、経済学部、教育学部、理学部分子生物学科、工学部	令和9年3月6日(土)14:00 ～3月31日(水)23:59	令和9年3月6日(土)14:00 ～3月10日(水)17:00
	理学部 (分子生物学科を除く)	令和9年3月20日(土)14:00 ～3月31日(水)23:59	令和9年3月20日(土)14:00 ～3月24日(水)17:00

7 入学手続

合格者にはインターネット出願サイトのマイページにて、インターネット入学手続サイトのURLを交付します。インターネット入学手続サイト上の手続を行ったうえで、本学が指定した提出書類等を指定の期間内に郵送又は持参し、入学手続を行ってください。郵送による入学手続期限等を含め詳細については、インターネット入学手続サイトに掲載する資料をご確認ください。

入学手続日(持参)	教養学部、経済学部、教育学部、理学部分子生物学科、工学部	令和9年3月14日(日)～3月15日(月)
	理学部 (分子生物学科を除く)	令和9年3月26日(金)～3月27日(土)
提出書類	① 埼玉大学受験票 ② 日本留学試験の「受験票」 ③ その他、本学の指定する書類等(合格者に通知します。)	
納付金	入学料　282,000円〔予定額〕	

【注意事項】
・上記の入学手続期間内に入学手続を行わない場合は、入学の意思がなく入学を辞退した者として取り扱います。
・本学が定めた上記の入学手続日以外は、いかなる理由があっても一切受付しません。
・入学料及び授業料は、改定される場合があります。
・入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険料など、若干の諸経費が必要となります。保険金は、本学の教育研究活動中(授業・クラブ活動等の時)に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課(教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む。)・学校行事及びその往復途中で、他人に怪我をさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。
・授業料の予定額は、半期分321,480円(年額642,960円)です。詳細については合格者にお知らせします。
・経済的理由で入学料・授業料を納付期限までに納付することが困難な者については、選考のうえ、徴収を猶予する制度があります。また、学業優秀と認められる者については、選考のうえ、後期授業料を免除する制度があります。
・入学手続完了後、令和9年3月31日(水)17:00までに入学辞退の意思表示をした者については、入学志願者が納付した学生教育研究災害傷害保険料などの返還に応じますが、納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

出願資格2(2) 参照Webページ(文部科学省Webページ)

①文部科学大臣指定準備教育課程一覧
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/001.htm

②文部科学大臣指定研修施設課程一覧
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/002.htm

③文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm

④我が国において、外国の高等学校相当として指定した教育施設一覧(12年以上の課程)
⑤我が国において、外国の高等学校相当として指定した教育施設一覧(12年未満の課程)
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm

8 インターネット出願について

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 必要書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。（スマートフォン、タブレットは非推奨）
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…修了証明書、成績証明書、在留カードの写し又は住民票、写真データなど



STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/saitama-n/**

または、

大学ホームページ ▶ **https://www.saitama-u.ac.jp/**

からアクセス

※出願期間の1週間前から入力・登録可能



STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 > を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



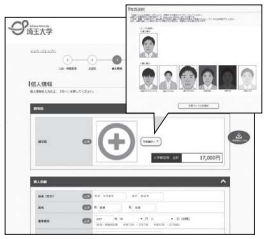
①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択
※続いて、入学検定料免除申請の有無、経歴の入力があります。



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



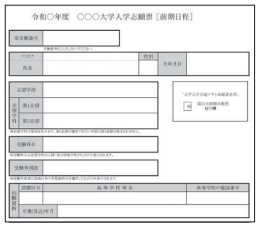
⑥出願内容の確認



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)

※[STEP5：入学検定料の支払い]を終えた後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)													

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)											

確認番号 メモ(6桁)						

収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

インターネットで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
ヤマザキデイリーストアー
Seicomart

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINI STOP
マルチコピー機
あなたと、コンビに、FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

Pay-easy ペイジー

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン

店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える
レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー

店頭レジ
レジで「オンライン決済」と伝える
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

ローソン ミニストップ

Loppi
「各種番号をお持ちの方」を選択
「お客様番号（11桁）」入力
「マルチペイメントサービス」を選択
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

ファミリーマート

マルチコピー機
「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

セイコーマート

店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
レジで検定料を現金で支払う※
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM

ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号**「58021」**を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

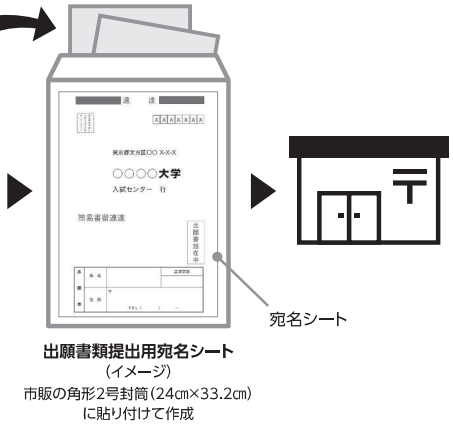
必要書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて郵便局窓口から「**簡易書留速達郵便**」で郵送してください。※出願期間内必着です。

必要書類

志願票	日本留学試験 成績通知書の写し 又は成績確認書	修了証明書及び 成績証明書
特別選抜履歴等 記入シート	在留カードの写し 又は住民票	●音楽実技検査に 関する調書 ●スポーツ活動に 関する調書 など ※対象者のみ



出願書類提出用宛名シート
（イメージ）
市販の角形2号封筒（24㎝×33.2㎝）
に貼り付けて作成

送付先　〒338-8570　埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学入試課　行

■出願書類

詳細は本学HPで公表している学生募集要項で確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「出願書類」の印刷方法



お支払いが正常に完了すると 出願書類(印刷) のボタンが表示されるので、クリックして志願票・宛名シート等を出力してください。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願期間最終日の出願登録、入学検定料の支払は、17時（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）までとなりますが、必要書類の郵送は各募集要項で定められた期間内に必ず到着するよう、ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

＊出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

本学で出願を確認後、各入試毎に**出願期間受付終了後から試験前日までに**一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください（※**郵送はいたしません**）。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**してください。



9 受験票・受験案内のダウンロード

■ 受験票・受験案内配信予定日

・ 私費外国人留学生選抜　令和9年2月8日(月)

受験票・受験案内のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票・受験案内ダウンロード通知メール」を送信します。通知メール受信後、受験票をダウンロードして印刷してください。受験案内は受験票と一緒にダウンロードされます。試験に関する諸注意事項は受験案内に記載しますので、必ず記載内容を確認してください。

なお、メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、同日以降に受験票のダウンロードができます。下記【STEP2】【STEP3】を参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。

上記の日以降に受験票のダウンロードができない場合、又はダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合は、 すみやかに学務部入試課へ連絡してください。（出願書類の郵送により出願が完了していない場合は受験票がダウンロードできず、受験もできません。）

【連絡先】 埼玉大学学務部入試課　TEL 048-858-3036

【STEP1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票・受験案内ダウンロード通知メールを送信します。

【埼玉大学】出願サービス 受験票・受験案内印刷可能メール　（例）

◆＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

【e-apply インターネット申込受付サイト】
埼玉大学 出願サービス 受験票・受験案内印刷可能のご案内

◆＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。
受験票・受験案内の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■受付番号
235617077063
※受験番号ではありません。

■以下の URL から登録内容を必ず確認の上、受験票をカラー印刷してください。
https://e-apply.jp/ds/saitama-n/public/login

■受験案内は必ず内容を確認してください。

■注意
○試験当日は、印刷をした受験票を持参してください。
（※工学部総合型選抜については、システムの都合により、
第1次選考（書類選考）が行われる前に、受験票印刷が可能になります。）
○スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。
○受験票が印刷できない場合は、速やかに募集要項に記載されている問い合わせ先に
連絡をしてください。
○本メールは入試が終了するまで大切に保管をしてください。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承下さい。
問い合わせについては、募集要項に記載されている問い合わせ先に連絡願います。
当メールに心当たりが無い場合は、誠に恐れ入りますが破棄していただきますよう、
よろしくお願いします。
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【STEP2】 受験票・受験案内ダウンロード通知メールを受信後、マイページ画面にログインします。
マイページ画面にログインするには、マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。





【STEP3】 ログイン後、受験票(PDF)をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。



※「埼玉大学受験票」は、受験時のほか、入学手続の際に必要となりますので、大切に保管してください。

10　合否結果の照会について

■　インターネットによる合否結果照会

1. URLの入力

URL: https://www.gouhi.com/saitama-u/

※バーコードリーダー対応携帯電話をお持ちの方は、右のQRコードを読み取り、表示されたURLをクリックしてインターネットに接続してください。

2. 操作手順



Ⅵ 全選抜共通事項

1 障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学に出願を希望する者で、身体等に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、 出願に先立ち、次により本学へ事前相談の申請を行ってください。

なお、不明な点又は事前相談の締切日までに申請することができない場合には事前相談担当までご相談ください。

事前相談担当：埼玉大学学務部入試課　TEL 048-858-3036（平日 9:00～17:00）
E-mail senbatsu@gr.saitama-u.ac.jp

（1）申請方法

申請する場合は、簡易書留郵便又はレターパックプラス（赤色）により、次の①②③を提出してください。

提出された書類に基づき、希望する配慮について審査を行います。なお、審査の過程において、本人、保護者又は出身学校関係者へ照会する場合があります。

①埼玉大学入学者選抜試験受験上及び修学上の配慮申請書（本学所定の用紙）
申請用紙は埼玉大学ホームページからダウンロードして入手してください。
https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/consultation/

②医師の診断書（障がいの程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）
発行後6ヶ月以内の原本を提出してください。ただし、大学入学共通テストにおいて受験上の配慮を申請している場合は、大学入試センターに提出した医師の診断書の写しを提出しても構いません。

③受験上の配慮事項決定通知書
大学入学共通テストにおいて、受験上の配慮を申請して認められた場合、大学入試センターより「受験上の配慮事項決定通知書」が送付されます。埼玉大学に事前相談を申請する際は、その通知書の写しを提出してください。なお、事前相談申請時に決定通知書が届いていない場合は、「審査結果通知書」の写しを提出しても構いません。

【申請書提出先】 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学学務部入試課

（2）申請書提出期間
令和8年12月1日（火）～12月24日（木）

障がいの程度が重度な場合には審査に時間を要することがありますので、できるだけ早めに申請してください。

（3）申請受付後の回答日
配慮事項を決定の上、原則として出願受付期間開始日の前日までに回答文書を郵送します。

※申請書提出期間終了後に申請した場合は、回答文書の送付が出願受付期間開始後となることがあります。その場合には、回答文書が届く前であっても、出願受付期間内に出願する必要があります。（出願受付期間を延長することはできません。）

（4）出願時の手続
①この申請で受験許可を得た者は、出願書類を郵送後、その旨を上記の事前相談担当に連絡してください。
②この申請で受験許可を得た者が、出願を辞退、若しくは出願したが受験しない場合は、速やかに上記の事前相談担当に連絡してください。

2 検定料の免除

学資負担者が、令和8年4月1日から出願時までに災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合で、地方公共団体が発行する**全壊・流失・半壊の罹災証明**を得られた志願者の検定料を免除します。

検定料の免除を希望する志願者は、**検定料を払わず、**本学ホームページから検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書（写しでも可。）を添付して、原則として、下記の期日までに志望する学部の学部係へ提出してください。

【検定料免除願】 https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/exemption/

【提出期限】 一般選抜志願者：令和9年1月15日（金）

一般選抜以外の志願者：令和9年1月8日（金）

本学で検定料免除願を受理し、検定料の免除を認めた場合、出願開始日の前日までにインターネット出願時に必要なパスワードを郵送にてお知らせします。

なお、**申請期限後に申請を希望する志願者は、志望する学部の学部係へ相談してください。**

また、出願時に罹災証明書を提出できない場合は、**検定料を払い込んだうえ**、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書を提出した場合に検定料を還付します。

3 入試情報の開示

本学では、志願者本人の希望により、令和9年度入学試験の成績を開示します。

○開示対象者

一般選抜等本募集要項における入学者選抜に出願し、試験成績の開示を希望した者。

○開示内容

①大学入学共通テスト成績（総合点、科目別得点）
②個別試験の成績（総合点、科目別得点）
③順位
④合格者の最低点・平均点（募集単位毎に合格者が6名以上の場合、総合点を開示します。）

○申請方法

インターネット出願サイト上で、各選抜の出願登録時に申請してください。試験成績の開示を希望する場合は、出願登録ページ内の「試験成績の開示について」のところで「成績開示を希望する」を選択してください。各選抜の出願期間が開示申請期間であり、この期間以外に開示申請を行うことはできませんので、注意してください。また、出願手続完了後に開示希望の変更はできません。

○開示手数料

出願1件につき300円です。入学検定料と併せてお支払いください。
なお、検定料の免除を受けた場合、開示手数料も免除されます。

○開示期間

令和9年4月20日（火）～5月31日（月）

○開示方法

インターネット出願サイトのマイページに「成績開示通知書」をアップロードします。

4 個人情報の保護について

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人埼玉大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

（1） 出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報、入学者選抜に用いた出願書類及び試験成績は、以下の目的のために利用します。

①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務、学生宿舎の入居選考

②入学者のみ、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、授業料徴収に関する業務

③入学者選抜及び広報に関する調査・分析・検討

（2） 上記（1）の各種業務での利用にあたっては、本学より一部の業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。ついては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

（3） 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報のうち氏名、性別、生年月日、高等学校等コード、大学入学共通テスト及び本学選抜の受験番号に限って、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

5 入試情報ホームページ

https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/

入試情報ホームページコード

6 入学前教育について

一部の募集単位において、入学前教育を実施する場合があります。
内容については、該当する募集単位の合格者又は入学手続者にお知らせします。

7 高等教育の修学支援新制度について

令和2年度から「国の高等教育の修学支援新制度」が始まりました。経済的な理由で学び続けることをあきらめないよう、日本学生支援機構が支給する給付型奨学金と大学が行う授業料減免により、意欲のある学生の「学び」を支えます。

制度に関するくわしい情報は以下のページで確認できます。

文部科学省 Web ページ
「学びたい気持ちを応援します　高等教育の修学支援新制度」
https://www.mext.go.jp/kyufu/

日本学生支援機構 Web ページ
「高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と給付奨学金）」
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/

8 埼玉大学基金奨学金について

本学における、学業奨励資金としての給付型奨学金です。本学への寄附金を原資とするものです。
この他、地方公共団体及び民間奨学団体からの奨学金も多数あり、学修環境をサポートしております。
埼玉大学基金の概要は埼玉大学のWebページをご覧ください。
https://www.saitama-u.ac.jp/funds/crown/#sec06

地方公共団体及び民間奨学団体からの奨学金については埼玉大学学生生活支援室「奨学支援」の Web ページをご覧ください。
https://park.saitama-u.ac.jp/~student_support/shougaku/minkan/

9 学生宿舎について

埼玉大学では、修学に適する良好な環境を提供し、自主的な生活を通じて、自立性を培うとともに、規律ある社会性を育む機会を与えることを目的として学生宿舎を設置しています。
学生宿舎の居室は、約4.5畳のワンルームタイプ（照明設備、空調設備、IH調理機、ベッドは常設）で、居室数は、男子用 144 室、女子用 128 室の合計 272 室ですが、入居対象を学部の1年生と2年生に限っているため、例年約半数の居室数分を募集しています。
入居を希望される方は、令和8年11月頃に学生宿舎 Web ページで公表される『令和9年度 埼玉大学学生宿舎入居者募集要項』を確認のうえ、『インターネットの申請フォーム』により申請してください。
インターネットの申請フォームによる申請が難しい場合には埼玉大学学生支援課へお問い合わせください。（TEL 048-858-3944）

令和9年度学生宿舎入居申請出願期間
令和9年2月17日（水）～2月26日（金）

個別試験の合格発表後、速やかに入居の可否が通知できるよう、出願者を対象に募集及び選考を行い、最終的には合格者に対して入居選考結果の通知を行っています。
そのため出願期間を受験票ダウンロード可能日から前期日程試験日までの一週間程度としています。
必要書類については予め準備し、不備がないよう注意してください。

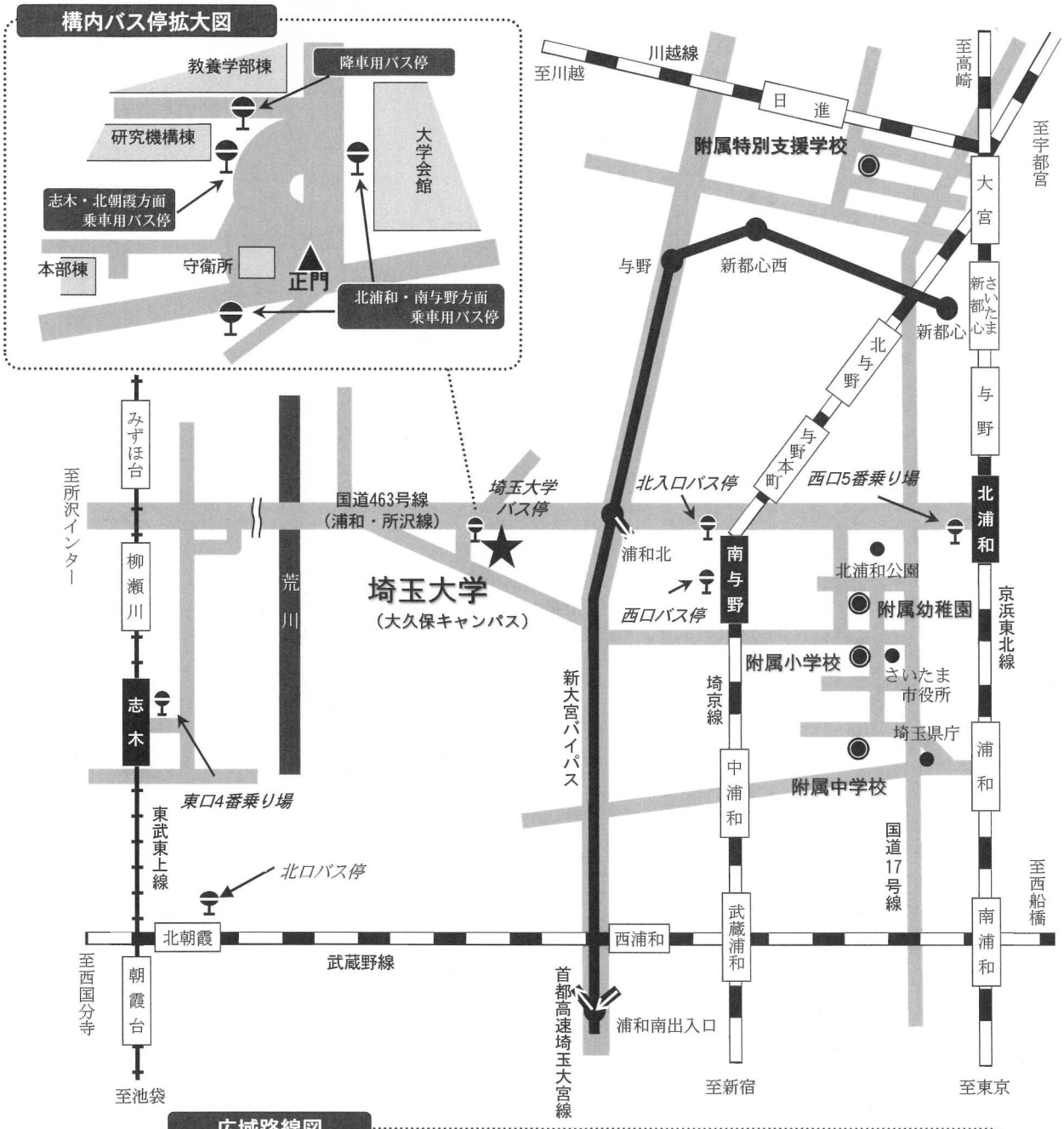
★埼玉大学学生宿舎 Web ページ
https://park.saitama-u.ac.jp/~student_support/seikatsu/syukusya/

学生宿舎ページコード

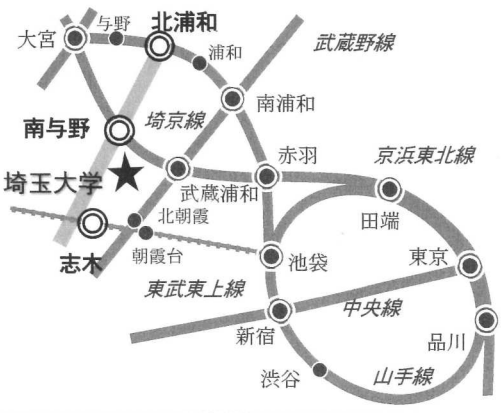
※ 入居希望者が募集人員より多くなることが予想されます。入居が許可されない場合に備えて、他の住居（民間アパート等）についても考慮しておいてください。

本学における性別情報の取扱いについて
大学入学共通テスト及び本学の出願書類には、公的な統計調査等に必要な情報であるため、現時点では性別（男女いずれか）の記入が必要です。本学では自認する性別の記入が可能ですが、大学入学共通テストの出願書類、本学の出願書類及び高等学校等が作成する調査書に記載の性別は一致している必要があります。
なお、入学手続書類や入学後に本学へ提出する書類においても性別の記入が必要な場合がありますが、その際も自認する性別を記入できます。本学では戸籍との照合や本学が発行する証明書等への性別の記載は行っていません。

大学周辺地図



広域路線図



【電車所要時間】

◎北浦和まで
- 東京から快速利用で約 39 分
- 上野から快速利用で約 33 分
- 大宮から約 7 分

◎南与野まで
- 新宿から約 34 分
- 池袋から約 29 分
- 大宮から約 7 分

◎志木まで
- 池袋から急行利用で約 20 分
- 成増から約 10 分
- 川越から急行利用で約 12 分

※南与野には埼京線通勤快速は停車しませんので注意してください。

埼玉大学への経路(所要時間の例)

最寄り駅まで	埼玉大学まで
JR東京駅から北浦和駅まで(京浜東北線快速利用):39分	【バス】
JR上野駅から北浦和駅まで(京浜東北線快速利用):33分	北浦和駅西口から埼玉大学まで:約15分
JR新宿駅から南与野駅まで(埼京線利用):34分	南与野駅北入口及び南与野駅西口から埼玉大学まで:約10分
JR池袋駅から南与野駅まで(埼京線利用):29分	東武東上線志木駅から埼玉大学まで:約25分
JR大宮駅から北浦和駅まで(京浜東北線利用):7分	【徒歩】
JR大宮駅から南与野駅まで(埼京線利用):7分	南与野駅西口から埼玉大学まで:約30分

試験当日、埼玉大学行きのバスは利用者で混雑し、道路の渋滞が発生することも予想されます。最寄り駅からバスを利用する場合、本学到着までにかなりの時間を要することが考えられますので、南与野駅からの徒歩による来学(約30分)を推奨します。

【自動車・バイクの入構規制について】
本学では、特に許可された者以外は自動車・バイクでのメインキャンパスへの入構はできませんので、個別試験の受験及び入学手続の際は、自動車・バイクでの来学はご遠慮願います。
なお、障がいのある方で、自動車・バイクによる入構を希望される方は、事前に連絡願います。
また、自転車での来学の場合は、大学構内駐輪場をご利用ください。

本募集要項についての問い合わせ先

埼玉大学学務部入試課　TEL 048-858-3036
E-mail senbatsu@gr.saitama-u.ac.jp

〒338－8570　埼玉県さいたま市桜区下大久保255

教養学部志願者	教養学部係	TEL 048-858-3044 E-mail kyouyou@gr.saitama-u.ac.jp
経済学部志願者	経済学部係	TEL 048-858-3286 E-mail keizaigakumu@gr.saitama-u.ac.jp
教育学部志願者	教育学部係	TEL 048-858-3144 E-mail ikunyushi@gr.saitama-u.ac.jp
理学部志願者	理学部係	TEL 048-858-3345 E-mail rigaku_gakumu@gr.saitama-u.ac.jp
工学部志願者	工学部係	TEL 048-858-3429 E-mail eng-aa@gr.saitama-u.ac.jp

※　電話による問い合わせは、平日の9:00～17:00の間に、志願者本人が行ってください。
(本募集要項の記載に関すること以外の問い合わせには応じません。)

インターネット出願についての問い合わせ先

■「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

(運用会社:株式会社キャリタス)　TEL:0120-202079
E-Mail:cvs-web@career-tasu.co.jp